

# TAIPEI

## 素晴らしき読書生活

台北のおすすめ個性派書店9選



頭脳戦術で奇跡の五輪連覇  
女子重量挙げ・許淑淨選手

グラフィティアートが彩る  
街角と映画の風景

2階建て観光バスがデビュー  
違う高さで台北を楽しもう

本誌は以下の場所で無料で入手できます。

台北市政府観光傳播局／  
台北市觀光傳播局

Department of Information and  
Tourism, Taipei City Government  
1999 内線 7564 台北市市府路 1 号 4 階

台湾桃園國際空港第一ターミナル  
到着ロビーのインフォメーションカウン  
ター

Tourist Service Center at Arrival Lobby,  
Taiwan Taoyuan International Airport  
(03)398-2194 桃園市航站南路 9 号

台湾桃園國際空港第二ターミナル  
出国ロビーのトラベルサービスセンター

Tourist Service Center at Arrival Lobby,  
Taiwan Taoyuan International Airport  
(03)398-3341 桃園市航站南路 9 号

美國在臺協會／アメリカ在台湾協会  
American Institute in Taiwan

(02)2162-2000  
台北市信義路 3 段 134 巷 7 号

遠企購物中心／遠企ショッピングセンター  
Taipei Metro the Mall

(02)2378-6666 内線 6580  
台北市敦化南路 2 段 203 号

國語日報語文中心／國語日報語学センター  
Mandarin Daily News (Language Center)

(02)2341-8821 台北市福州街 2 号

臺北市立美術館／台北市立美術館  
Taipei Fine Arts Museum

(02)2595-7656  
台北市中山北路 3 段 181 号

聖多福天主教堂／  
セントクリストファーカトリック教会

St. Christopher Catholic Church  
(02)2594-7914  
台北市中山北路 3 段 51 号

士林區公所／士林区役所  
Shilin District Office

(02)2882-6200 内線 8725  
台北市中正路 439 号 8 階

臺北士林劍潭活動中心／  
台北士林劍潭市民センター

Shilin Chientan Overseas Youth Activity  
Center  
(02)2885-2151 台北市中山北路 4 段 16 号

南港軟體工業園區／南港ソフトパーク  
Nangang Software Park

(02)2655-3093 内線 124  
台北市三重路 19-10 号 2 階

臺北美國學校／台北アメリカンスクール  
Taipei American School

(02)2873-9900 台北市中山北路 6 段 800 号

國立中正紀念堂／国立中正記念堂

National Chiang Kai-shek Memorial Hall  
(02)2343-1100 台北市中山南路 21 号

台北當代藝術館／MOCA Taipei  
Museum of Contemporary Art Taipei

(02)2552-3720 台北市長安西路 39 号

市長官邸藝文沙龍／市長官邸アートサロン  
Mayor's Residence Arts Salon

(02)2396-9398 台北市徐州路 46 号

臺北國際藝術村／台北国際芸術村  
Taipei Artist Village

(02)3393-7377 台北市北平東路 7 号

台北二二八紀念館／台北二二八記念館  
Taipei 228 Memorial Museum

(02)2389-7228 台北市凱達格蘭大道 3 号

交通部觀光局旅遊服務中心／

交通部觀光局トラベルサービスセンター  
Travel Service Center, Tourism Bureau,  
M.O.T.C

(02)2717-3737 台北市敦化北路 240 号

西門紅樓／紅樓シアター

The Red House  
(02)2311-9380 台北市成都路 10 号

光點台北／光点台北

SPOT-Taipei Film House  
(02)2778-2991 台北市中山北路 2 段 18 号

臺北市政府市民服務組／  
台北市役所市民サービスカウンター

The public service group of Taipei City  
Government  
(02)2720-8889 / 1999 内線 1000  
台北市市府路 1 号

北投溫泉博物館／北投温泉博物館

Beitou Hot Spring Museum  
(02)2893-9981 台北市中山路 2 号

士林官邸／士林官邸

Shilin Official Residence  
(02)2883-6340 台北市福林路 60 号

臺北市孔廟／台北市孔子廟

Taipei Confucius Temple  
(02)2592-3924 台北市大龍街 275 号

松山文創園區／

松山文化クリエイティブパーク  
Songsshan Cultural and Creative Park  
(02)2765-1388 台北市光復南路 133 号

華山 1914 文化創意產業園區／  
華山 1914 文化クリエイティブパーク

Huashan 1914 Creative Park  
(02)2358-1914 台北市八德路 1 段 1 号

國立臺灣博物館／国立台湾博物館

National Taiwan Museum  
(02)2382-2566 台北市襄陽路 2 号

臺北市旅遊服務中心／  
台北市觀光案内所

Visitor Information Centers in Taipei  
(詳細 P. 64 参照)

MRT 各駅

All Stations of MRT Lines

伊是咖啡／IS コーヒー

Is Coffee

摩斯漢堡／モスバーガー

Mos Burger

亞典圖書公司／亜典書店

Art Land Book Co. Ltd.  
(02)2784-5166 台北市仁愛路 3 段 122 号

誠品書店／誠品書店

eslite Bookstore

金石堂書店／金石堂書店

Kingstone Bookstore

# 台北を読み 文化を遊ぶ

台北、それは好きな時に開き、読むことができる本のような楽しみを持つ都市です。

台北を訪れたなら、MRT（都市交通システム）やバス、都市型レンタルサイクル YouBike で旅を楽しむことができます。今号では新たに加わったオープントップの2階建て観光バスをご紹介します。初めて訪れる人でも短い時間で台北の姿に触れることができ、再訪する人はこれまでと違った目線で台北を知ることができます。このバスで台北を巡れば、キラキラ輝く台北101ビル、美しい国立故宮博物院、目移りせんばかりの士林夜市が楽しめます。それにちょっと感覚を研ぎ澄ませて、漂ってくる書物の香りを感じてみてはいかがでしょうか。

今号の特集ではさまざまなスタイルの独立系書店をご案内しています。台湾の層の厚い文化が表れているのを見ながら、それぞれ地元ならではの姿を感じることができます。異なる趣の書店で読書の楽しさに触れつつ、小規模農家の大地に向けるいたわりや、市民としての意識を通じた結束や交流も多く目にすることができます。これこそ都市を旅する醍醐味——地元の文化を体験するということでしょう。

さらに、もう一つの地元ならではの味わい、台湾小吃（小皿料理）も今号で取り上げています。美食家として知られる作家の焦桐さん著『味道台北旧城区（台北下町の味）』から抜粋。華西街（万華区）の甘いスープや、人情味あふれる屋台の親方、とっておきの食べ方など盛りだくさんで、甘いスープは舌だけでなく心にも甘さがしみわたります。

台北が何度も訪れる価値があるのはなぜかという、その刷新と前進ではないでしょうか。もうすぐ、2017年の夏には台北ユニバーシアードが開幕し、台北という場所に新たな活力を吹き込むことでしょう。台北探索館で行われている特別展「站上起跑点（スタートラインで）」では、最先端のテクノロジーを通じて、台北ユニバのマスコットキャラクター「熊讚ブラボー」とさまざまな形で触れ合うことができます。有力選手のお宝を一堂に集めた「世大運体育点将録」では、メダルなどを展示するとともに、今大会の広報大使を務める許淑静選手（重量挙げ）の知られざるトレーニング光景といったエピソードを紹介、一緒に台湾のアスリートを応援しようという気持ちにさせてくれます。

台北という都市はさまざまな姿を見せてくれます。あなたの気持ち次第でいろいろな楽しさを発見することができるでしょう。街角や公園のグラフィティアートは、冷たいコンクリートジャングルに優しさを添えます。木々の梢や池のそば、空に目を向ければ、劉克襄さん著『在街角、遇到飛行（街角で、羽ばたきに会おう）』に出てくる鳥の足取りや羽ばたきを目にすることができます。また、台北が大好きなトルコの映画監督には、台北の心打たれる姿を映像でいかに記録し、見せてくれるかについての話をうかがいました。



# 目次

## 台北ユニバ特集

- 04 頭脳戦術で奇跡の五輪連覇  
**女子重量挙げ・許淑淨選手**
- 09 台北ユニバに向けリニューアル  
**中正高グラウンドが  
世界水準のウォームアップ場に**
- 12 熊讚ブラボー宅にちょっとお邪魔  
**台北探索館特別展**



## カバーストーリー

- 14 素晴らしき読書生活  
**台北のおすすめ個性派書店9選**
- 16 書店で沸き立つ啓蒙運動  
**市民の発言の場に**
- 22 売る本は一ジャンルだけ  
**愛好家が集う場に**
- 27 読書好きの桃源郷  
**レトロ建築で味わう本**



## 台北の「今」

- 32 グラフィティアートが彩る  
**街角と映画の風景**
- 35 台北ツツジフェスティバル  
**季節の花のパーティーへ！**



## 台北を遊ぶ

- 41 羽ばたきに出会う旅  
**台北で聞く鳥たちの美声**
- 44 2階建て観光バスがデビュー  
**違う高さで台北を楽しもう**
- 50 台北が誇るバスケットボール界の  
スター  
**クインシー・デイビス**
- 53 素材もメディアも自由自在  
**ポップなヴィジュアル  
海とボーダーを軽やかに越え**





## 57 **口いっぱい台北を!**

### 都市美食探検

## 58 焦桐さんが案内する 華西街の幸せスイーツ



### 芸術を楽しむ

## 61 トルコの映画監督 キュルシャット・クズバズが 撮る台北



TAIPEI 郵政劃撥(郵便振替)での定期購読について:6期  
振替口座番号:16630048  
振替口座名義:台北市観光伝播局

台湾国内	NT\$180 元	(普通郵便で発送)
香港、マカオ	NT\$540 元	(航空便で発送)
アジア太平洋地域	NT\$660 元	(航空便で発送)
ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ地域	NT\$900 元	(航空便で発送)

# TAIPEI

台北  
春季号 2017 Vol.07



2017 臺北世界大學運動會  
29<sup>th</sup> SUMMER UNIVERSIADE



2017.8.19-8.30

発行人 簡余晏  
編集長 謝佩君  
編集 司徒懿・林弘堯・李筱薇・林姿睿  
整合行銷 莊淑媚・李炎欣  
翻訳 津村葵・杉山悦子・平松靖史・富永圭太  
デザイン・印刷 四點設計有限公司  
Tel (02)2321-5942  
Fax (02)2321-5944

### 台北市観光伝播局

住所 台北市市府路1号4階  
Tel 1999 (台北市外からは 02-2720-8889)  
内線 2029 または 7564  
Fax (02)2720-5909  
Email qa-juliast@mail.taipei.gov.tw  
ISSN 24137774  
GPN 2010402343

中華郵政台北雜字  
第 1377 號執照登記為雜誌交寄  
本号定価 NT\$30 元

本誌に対するご意見、ご希望などがございましたら、是非、E-mail  
またはファックスにてお寄せください。



オンライン雑誌:  
<https://www.travel.taipei/ja>、マルチメディア、出版物

### 台北市観光伝播局

書面による許可なく本誌の全部または  
一部を複製・複写することはできません。



本誌は大豆インクを採用しています。

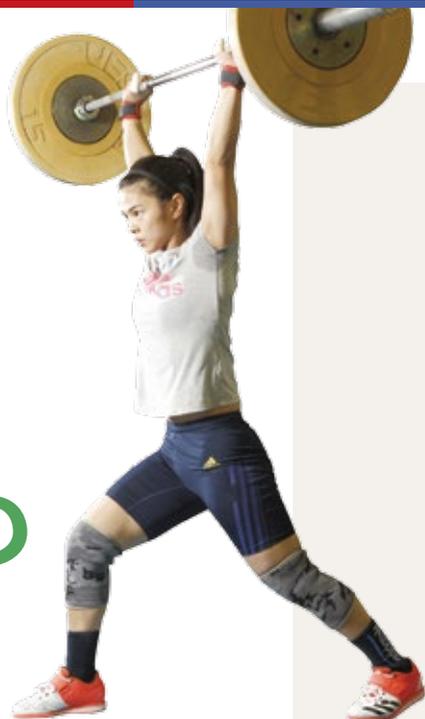
# 頭脳戦術で奇跡の 五輪連覇

## 女子重量挙げ・許淑淨選手

文 \_\_ 許凱森

写真 \_\_ 田明威、許淑淨

雲林県崙背郷出身の許淑淨選手は、許家にとって過去3世代唯一の女の子で、かつ決して裕福とはいえない家庭環境に生まれました。それでも両親は彼女を宝物のように可愛がり、小さな頃はレースのチュールスカートに真っ白なタイツを履いていたこともあるそうです。しかし、重量挙げのトレーニングに取り組むようになってから、長い間力を込め続けたせいで彼女はがっしりと太い首、広い肩幅、低い声へと変化。両手も皮が破れてボロボロになってしまいました。一生に一度の青春時代、普通の女の子としての生活を捨て、バーベルを挙げたり下ろしたりの単調なトレーニングに捧げました。



(写真/田明威)



2個の金メダルを獲得した許選手の次の目標は今年開催される台北ユニバです。(写真/許淑淨)

## コーチと二人三脚で 勝ち取った金メダル

2012年のロンドン五輪、許淑淨選手は台湾代表として出場しましたが、惜しくも銀メダルに終わりました。しかし、2016年のリオデジャネイロ五輪開幕3週間前、国際ウエイトリフティング連盟（IWF）は、薬物違反によりロンドン五輪優勝者から金メダルを剥奪すると発表。これにより、許選手の繰り上げ金メダル獲得が決まりました。本来ならこれは「遅れて届いた吉報」となるはずでした。しかし、リオ五輪を直前に控えた許選手にとってはさらに重いプレッシャーがのしかかる結果となりました。そして彼女はより激しいトレーニングを自らに課したあげく、右大腿部裏側の筋肉に深刻な故障を負い、35キログラムの重量すら挙げるができない状態に陥ります。自分の置かれた状況に「これでメダル獲得の可能性はなくなった」と悲観した許選手でしたが、蔡温義コーチが試合中、対戦相手の状態をじっくりと観察して打ち出した臨機応変な戦術が功を奏し、みごと奇跡の五輪連覇を果たしました。

雲林へ帰省する春節（旧正月）休暇の数日を除き、許選手は常にトレーニングを欠かしません。高雄市左営区の国家スポーツトレーニングセンターではほぼ毎日、蔡コーチと一緒に過ごし、日々の生活の中に練習が溶け込んでいます。第二の父親ともいうべき存在の蔡コーチに全幅の信頼を寄せ、二人の息もぴったりです。このため練習中、許選手にさらに負荷を加えるべきか、既に限界を超えていると見るか、その判断は全て蔡コーチの裁量に委ねられています。

試合で100キロ超のバーベルを持ち上げる瞬間、許選手は一体何を考えているのでしょうか？これについて本人は「一旦、試合に入れば何も考えません。頭の中を空にし、相手選手がどれほどの重さを持ち上げられるかといったことも気に留めず、ただ練習の成果を発揮することに集中します。コーチを信じ、自分を信じる。重要なのはそれだけです」と語ります。トレーニングがある程度進めば、記録の伸び悩みや、相次ぐ故障といった行き詰まり感に直面します。そんな時、自分に厳しい彼女はこれじゃダメだと落ち込むそうで



許選手は、試合ではいつも心を無にし、練習通りの力を発揮することに集中します。(写真/許淑淨)

すが、蔡コーチがいつも、彼女が焦らないように、なかなかいいじゃないかと励ましてくれるおかげで、これまで一度も重量挙げをやめようと思ったことはないといいます。

## 金メダルで社会貢献を

金メダルを獲得した後、許選手が最初にしたいと思ったのは家族と過ごすことでした。大切な一人娘が重量挙げをやると言い出した当初は反対した彼女の両親ですが、この競技を強く愛し、次第に好成績を挙げるようになっていく我が子の姿を目の当たりにした結果、今では最も熱烈なファンへと変わり、国内で開かれる試合にはほぼ全て足を運んでいます。さらに最近ではスマートフォンの使い方を覚え、LINE や Facebook を通じて娘に声援を送っているそうです。

長く努力を続け、金メダルを取ったことでやっとみんなに自分を知ってもらうことができたと許選手は語ります。また金メダル獲得は彼女に経済状態の改善という現実的な効果をもたらしたほか、社会の関心を集めたことでより多くのファンやスポンサーから支援を受けるようにもなりました。ただ道を歩く時も気を使わなければならないほど生活が一変しました。以前であれば、外を歩いたところで他人の注意を引くことはありませんでしたが、今や彼女の一举一動に大きな注目が集まり、少し窮屈な気分を感じているようです。それでも彼女は「やっぱりうれしいです。注目されれば良い意味での影響力も持つことができますから。小さいながらも影響力を発揮し、社会やスポーツ界に恩返しをしたい。オリン

ピック精神を伝え、市民にスポーツに対する関心をもってもらいたい」と目を輝かせます。

重量挙げという豪快な競技を選んだ許選手ですが、実は非常に繊細かつナイーブな性格の持ち主で、以前は自分の印象や考え方が他人の目にどう映るか気になって気持ちが揺らぐといったこともあったといいます。しかし、自分に良い印象を持つ人もいれば、快く思わない人も必ず存在するということを理解し、声援をパワーの源にした上で批判も謙虚に受け止め、それでも納得が行かない場合は気にしなければいいと思えるようになったそうです。

## 台北ユニバ広報大使として市民に声援呼びかけ

2度の五輪で金メダルを獲得した許淑淨選手は、台北市で今年開催されるユニバーシアードを次の目標に定め、立ち止まることなくトレーニングを続けています。

五輪で金メダルを獲得した彼女にとって台北ユニバへの挑戦はきっと易しいだろうと感じるかも知れません。しかし許選手は「実は五輪よりもメダル獲得が難しい国際大会は数多く存在する」と語ります。例えば、五輪の女子重量挙げに出場できるのは1カ国最大4人、各階級で最大2人に制限されます。このため各国のチームは選手の実力を考慮した上で、どの階級でメダル獲得の可能性が高いかを判断します。仮に重量挙げの強い国が許選手が出場する53キログラム級以外の階級に4選手を派遣した場合、

彼女にとってはライバルが減るため、優勝の確率が高くなります。しかし、こういった人数制限がない他の国際大会は実力の高い選手が全員出場できるため、当然、競争も激しくなるのです。

また許選手は台北ユニバの広報大使に任命されており、選手として競技で実力を発揮し、台湾に栄光をもたらしたいと望むほか、今回の大会に出場する世界各国の選手に台北市はスポーツに深い理解を持つ、世界水準の都市だと感じてもらいたいと考えています。

日ごろから海外を転戦する許選手は、自分が最も慣れ親しんだ場所で行われる今回の大会は気持ちがいぶん楽だと語ります。また外国での試合に出場した際、多くの観衆が会場に詰めかけ、自国の選手に声援を送る姿を見てきた許選手は、広報大使という立場から、台湾選手が各国のライバルとの対戦でより力を発揮できるよう、会場を満席にして応援してほしいと呼びかけています。①

## 許淑淨 選手

2011

- 深圳ユニバーシアード：銀（スナッチ・92キロ、ジャーク・115キロ）
- パリ・ウエイトリフティング世界選手権：スナッチ・銅（93キロ）

2012

- 仁川アジア大会・女子 53キロ級：金（スナッチ・101キロ、ジャーク・132キロ）
- ロンドン五輪・女子 53キロ級：金（スナッチ・96キロ、ジャーク・123キロ、当初、金メダルを獲得した選手に薬物違反が発覚し、IWFが2016年に許選手の繰り上げ優勝を正式発表）

2014

- ヒューストン・ウエイトリフティング世界選手権・女子 53キロ級：金（スナッチ・96キロ、ジャーク・125キロ）

2015

2016

- リオ五輪・女子 53キロ級：金（スナッチ・100キロ、ジャーク・112キロ）



# 台北ユニバに 向けリニューアル 中正高グラウンドが 世界水準のウォーム アップ場に

文 張煥鵬

写真 台北市工務局

(写真/台北市工務局)

今年、台北市で開催されるユニバーシアードを控え、各競技施設の新設、既存施設のリニューアルなど準備が着々と進められており、台湾のハード面およびソフト面での能力の高さをうかがわせています。台北市にとって今大会は単なるスポーツイベントにとどまらず、都市を変革するための社会運動であり、首都としての輝きを取り戻すための重要な役割も担っています。

台北ユニバーシアードでは会場施設 79 カ所の使用が予定されていますが、全て国際大学スポーツ連盟 (FISU) の規定、環境保護、省エネルギーの原則に基づいて建設が進められています。そのうち中正高級中学(高校)の陸上グラウンドを例に挙げると、ここには5カ月以上をかけて既存の施設に8レーンを備えた400メートルトラック、走り幅跳び、三段跳び用の助走路(双方向)と砂場、砲丸投げフィールド2面、ハンマー投げフィールド1面が設置されました。

## 細部まで手を抜かない厳格な仕事ぶり

昨年 12 月中旬、リニューアルされた中正高グラウンドが正式に公開され、その真新しく見違えた姿を目の当たりにした参加者は一同、目を丸くしました。同グラウンドは国際陸上競技連盟（IAAF）が認証する国際規格「CLASS-2」を取得していますが、台北市工務局衛生下水道工程処の程培嘉・総工程司（チーフエンジニア）は「CLASS-2 の施設に CLASS-1 レベルの施工法を採用した」と説明しており、さらに優秀な施工担当チームからトラックの表面に敷く合成ゴムに至るまで全て「メード・イン・タイワン（MIT）」が使用されました。

同グラウンドの施工過程は非常に複雑です。トラックの場合、古い表面を剥がし、基礎となる地面を締固め度 95% になるまで固めた上でアスファルト・コンクリートを敷設。さらに勾配の調整など多くのステップを経て最後に国際規格に準拠した合成ゴムを敷きます。そして上からレンガで圧力をかけ、平滑性と外観の美しさを実現するのです。その全ての工程で手抜きは許されません。

「もし地面の湿度が 8% を超えれば作業は停止しなければなりません」と程さんが言うように、「400 メートルトラックの長さに認められる誤差はわずか 1 万分の 1」という厳格な国際規格を満たす陸上競技場とするため、施工チームは湿度のほか、勾配の完成度など、あらゆる細部に気を配る必要があります。さらにトラックの表面に使用する合成ゴムは、わざわざスイスにある IAAF の認証実験室まで空輸し、国際規格審査に合格して初めて敷設作業に移ることができるのです。

中正高グラウンドはリニューアル工事を終え、台北ユニバ開幕に向け準備万端です。（写真／台北市工務局）





中正高グラウンドの国際認証取得のため、プロのライン引き職人が細心の注意を払いました。(写真/台北市工務局)



中正高グラウンドの施工チームは細部まで手を抜かない仕事ぶりを発揮しました。(写真/台北市工務局)

## 英国の「ライン引き職人」が描く正確無比なレーン

青いトラックの上に一本、また一本とまっすぐに伸びるライン。それは英国のライン引き専門家、マシュー・コーエン氏が心血を注いで完成させた傑作です。程培嘉さんが「彼はこれまで国際レベルの競技場 163 か所を手掛けた経験豊富なライン引き職人」と信頼するコーエン氏は、自らの手で調査、測量を行った後、中東オマーンから持ち込んだ専用の「ライン引きカー」で線をゆっくりと1本、1本描いていきました。さらに作業中は周囲で誰かがしゃべったり、ふざけたりすることを一切許さない厳格な仕事ぶりを発揮しました。

スタッフ一人一人が真剣な姿勢で作業に取り組んだ結果、中正高校の陸上グラウンドは国際認証取得に求められる高い水準を見事クリ

ア。各国の代表選手に高規格かつ安全なウォーミングアップ場を提供できることとなりました。なお程さんによると、同グラウンドでは今年7月、第2期工事として選手用更衣室、シャワー室、トイレ、休憩室、メディカルルーム、セキュリティールームなどの整備を進める計画となっています。

また工務局は第3期工事として、台北ユニバーシアード終了後に台北市民と中正高校の教師や生徒による日常的な利用に適した改善を施すことを決めています。この国際規格を満たす世界レベルの陸上競技場は将来、台湾の体育教育、陸上選手のトレーニング、市民スポーツ、および国内の各種陸上競技大会のウォーミングアップ場として活用されることとなり、台北市は人もうらやむスポーツ都市へと変化を遂げることでしょう。📍

# 熊讚ブラボー宅に ちょっとお邪魔 台北探索館特別展

文 張煥鵬

写真 2017 台北ユニバ実行委員会



卓球の江宏傑選手が台北探索館の特別展「站上起跑点（スタートラインで）」で、特大の熊讚ブラボーと記念撮影。（写真／2017 台北ユニバ実行委員会）

奥深さと多様性を備えた美しき台北——この都市が持つ歴史、造形、文化、科学技術を理解したいと望むなら、「台北探索館」は必ず訪れるべき場所と言えるでしょう。オープンして既に15年近くが経過した台北探索館には、国内外の旅行者が台北を知るための第一歩となる場所であるだけでなく、親子がともに楽しめる知的観光スポットともなっています。

同館の特別展示室では現在、「站上起跑点（スタートラインで）」と題した特別展が開かれています。インタラクティブ・メディア、拡張現実（AR）といったハイテク技術を使ったバーチャル空間を通じ、参観者は「2017 台北ユニバーシアード」で実施される各種目についての知識を得ることができます。また、展示エリアでは台北ユニバのマスコットキャラクター「熊讚ブラボー」の暮らしぶりに関する紹介や、戴資穎選手（女子バドミントン）、許淑淨選手（女子重量挙げ）、郭婞淳選手（同前）といった有力台湾人選手が獲得した貴重なメダルや競技にまつわる多くの品々が展示されています。

## ハイテクを駆使した展示

「わあ！これがブラボーの家なんだ」——人気キャラクター、ブラボーの大きなぬいぐるみを目にした子供が思わず歓声を上げています。展示エリアには都市型レンタサイクル「YouBike」に乗るブラボーを形どったインスタレーションや、ブラボーの執務デスク、ユニバ広報イベントでの写真、スポーツ用品などが並んでいます。インタラクティブなハイテク技術を使った装置により、参観者はブラボーと一緒にスポーツを楽しみ、さらに「実物」のブラボーと記念写真を取るチャンスもあります。

台北市観光伝播局城市旅遊科によると、「熊讚的家（ブラボーの家）」、「我是小小導播（私はちびっこディレクター）」、「拡張実境——AR 熊讚（拡張現実——AR ブラボー）」、「運動員熱量補給站（スポーツマンのエネルギー補給所）」といったエリアでは、いずれもインタラクティブな楽しみ方が可能となっています。例えば「我是小小導播」では、参観者自らハードル競技の模擬実況を行い、中継車の中からカメラの角度

を指示して視聴者に競技の多彩な側面を伝えるテレビディレクターになったかのような体験ができます。

「拡張実境——AR熊讚」では、最先端のAR技術を使い、参観者がスクリーンの前でセンサーパネルを掲げるだけで、ブラボーが画面の中から飛び出してきた応援団や重量挙げのパフォーマンスを繰り広げる様子を目にすることができます。「運動員熱量補給站」では、コックのコスチュームに身を包んだブラボーがスクリーンの中で水泳、フェンシング、新体操といった競技について説明を行い、さらにこれら種目で消費されるカロリーに関する情報を教えてくれます。

## 有力選手のお宝が目の前に

静態展示エリアも一見の価値あります。ここでは、女子重量挙げの許淑淨選手が獲得した台湾初のオリンピック銀メダル(後に国際オリンピック委員会が金メダルへの繰り上げを発表)、短距離走の王恵珍選手が英シェフィールド・ユニバーシアード(1991)で獲得した金メダル、韓国・光州ユニバ(2015)のアーチェリー女子団体が金メダルを獲得した台湾チームの1人、譚雅婷選手が

使用した弓、女子テコンドーの蘇麗文選手がバンコク・ユニバ(2007)で優勝した際に送られた記念フィギュアと名前入り黒帯、女子バドミントン世界ランク1位(シングルス)の戴資穎選手が使用したラケットとシューズ、などといった貴重な品々が展示されている上、その背後にある感動的なエピソードを知ることができます。

「台湾の選手ってホントにすごい！」——スポーツが大好きだという女性、陳さんはあこがれの選手が獲得したメダルや実際に使った道具を間近に見て、喜びと感動のあまり声を上げました。陳さんは、選手の栄光の裏には人知れぬ苦難のエピソードが数多く隠れていることに気付いたのです。

「站上起跑点」特別展では、より多くの人々に2017台北ユニバーシアードに参加してもらうため、熊讚ブラボーに関する展示を行うことで旅行者や家族連れにスポーツ大会についての興味を引き、さらにインタラクティブ・メディアを通じて展示エリアにバラエティー性とレクリエーション性を高めています。このほか台湾人選手により大きな声援を送ってもらえるよう、一般には知られることのない選手たちのトレーニングの様子やエピソードを紹介しています。📌



重量挙げの郭婞淳選手が「ブラボーの家」で可愛い熊讚ブラボーとご対面。(写真/2017台北ユニバ実行委員会)

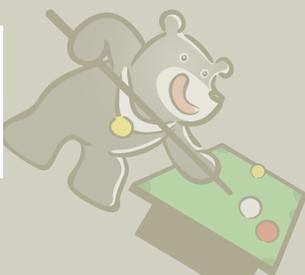
### 「站上起跑点」特別展

🕒 火~日 09:00 ~ 17:00

入場無料(月曜、祝祭日は休館日)

📍 台北探索館(市府路1号)特展庁  
(台北市政府ビル西玄関に入って右側の2階)

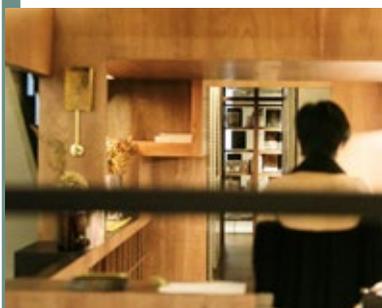
☎ 1999(台北市外からは02-2720-8889)内線8630



古い建物で本と対話し、静かなひと時を楽しんでみてください。(写真/施純泰)



素晴らしき読書生活



空間をうまく利用すれば、読書はライフスタイルの一つとなります。(写真/施純泰)

# 書店9選 台北のおすすめ個性派



読楽書店は穏やかな文化革命で読書の素晴らしさを伝えたいと願っています。(写真/施純泰)

文 游姿穎

写真 施純泰

知識を深め、心を癒やしてくれる読書は、素晴らしいライフスタイルの一つと言えます。台北市には個性的な書店や読書スペースがたくさんあり、これらは社会的理念の発信拠点であったり、あるジャンルに特化した良書を扱う書店であったり、古い建物を刷新して生まれた空間のデザインと書物を同時に味わう場所であったりとさまざまですが、こうした場所では本との対話だけでなく、アイデアを発掘したり、社会や世界の脈動に触れたりすることができます。

## 単なる書店ではなく

「本を売るだけの場所」という枠組みを越えた書店からは、多くの可能性が感じ取れます。日中に古本販売を営む店では、夜になると各分野の青年たちが思いのままにさまざまな思想をぶつけ合う発言の場になります。また、古い史跡を改築し、コーヒー、展覧、書籍が融合した文化サロンでは、作家やアーティスト、音楽家が次々と文化による革命を巻き起こしています。さらに、食材への理解を深めてもらう食育を通じ、小規模農家を支援し台湾の農業に貢献する場所となった書店もあります。

書店を取り巻く環境は厳しくなっていますが、逆転の発想で独自にセレクトした本の専門店をオープンした人もいます。旅行が大好きな友は、旅行への情熱を小さな書店に注ぎ込み、世界中の旅人に旅物語を伝えています。ある夫婦は次の世代にもっと楽しく英語を学んでほしいとの願いから、英語の絵本屋さんを開き、子どもたちの成長に寄り添っています。長年のミステリーファンはロマンチックな憧れを胸



ミステリー、ノワール小説のファンなら偵探書屋でのお宝探しがお薦めです。(写真/施純泰)

に、中古アイテムとミステリー作品を組み合わせ、ミステリーファンが知恵を絞る読書スペースを提供しています。

## 読書に嬉しい驚きを生む空間

台北市には物語の詰まった古い建築物がたくさんあり、そこに本が入れば最高の読書スペースとなります。日本風の宿舍を改築した公益図書館では隅々に静けさと居心地の良さが広がっていて、落ち着いて本との対話をするのにぴったりです。台湾初の西洋薬局は約 100 年の時を経て、お客さんと 1920 年代の良さを深く味わうレトロな書店に生まれ変わりました。歴史ある病院はコワーキングスペースと読書を結び付け、精選したアートとデザイン関連の書籍を抱える現代的なスペースとなり、デザイナーのオリジナリティーがここで生まれています。

書店はもはや本を売るだけの場所ではなく、ライフスタイルを体験し、新たな価値を生み出すスペースでもあります。台北で読書の素晴らしさを感じれば、いつでも多くの嬉しい驚きを発見できることでしょう。📖

# 書店で沸き立つ 啓蒙運動 市民の発言の場に

文\_\_陳婉箏

写真\_\_施純泰

オーナーや店員が自分のセンスで選んだ本を販売する個人経営の独立系書店は、今や「本を売るだけ」というビジネスモデルから抜け出し、市民が自由に意見を述べられる大小さまざまな規模のフォーラムやイベントを開催する最高の発言の場となっています。本に囲まれたこの空間では、多種多様なテーマの議論が活発に行われています。どんなテーマでもかまいませんし、どんな意見でも受け入れられますので、かしこまる必要はありません。議論に正解はなく、考え方一つで思わぬ影響力が生まれる可能性もあります。

(写真 / 施純泰)



古蹟を改築した閲楽書店は都会の中にたたずむ文化サロンで、セミナーや展覧会、音楽会が催されています。(写真／施純泰)



## 閲楽書店 流行に媚びない文化サロン

松山文創園區(松山クリエイティブパーク)内の生態池近くに、人を惹き付ける魔力を持った小さな緑の木造建築があります。1954年築のこの建物はかつて松山たばこ工場の育児スペースとして使用され、日本風のレトロな雰囲気溢れています。2001年に台北市の歴史建造物に登録され、台湾のテレビドラマ『巷弄裡的那家書店(Lovestore at the Corner)』の撮影に使用されてから、「閲楽書店(YUE YUE & Co.)」として営業を開始、昨年に文化人の張鉄志氏を総合アドバイザーに迎え、リニューアルオープンしました。

閲楽書店のイベントを企画するキュレーター、林哲安さんは、同書店は読書を中心的な

コンセプトとし、多角化経営を行っていると話します。マイナーな分野のクリエイターが作品を展示したり演出を行う舞台を提供しているほか、各方面の人物を招き社会的なテーマについて意見をぶつけ合うイベントやセミナーも毎月開催していて、市民による発言・発信の場になってほしいと願っているとのこと。

本の選定では、世間の売れ筋ランキングにこだわらず、独自の観点で市場での差別化を図っています。林さんは「閲楽書店にある本はほとんどが文学や社会的なテーマに関するもので、張氏の書齋の延長線上にある店と言えるでしょう」と話します。本の選定を担当するようになった林さんは、張氏がかつて香港に居を移していたことから店内に香港の書籍コーナーを設けました。小規模な出版社の刊行物や独立



書店は単に本を売る場所だけでなく、文化、思想の交流の場にもなります。(写真/施純奈)

系雑誌が中心で、最近では香港からの観光客が購入する割合が増えているとのことです。

松山文創園區は台湾内外から多くの観光客が訪れる人気のスポットで、外観も内装もきれいな閑樂書店で記念写真を撮りフェイスブックでチェックインする人の姿がよく見かけられます。書店には座席もあり、コーヒーと本の香りが広がるこの空間で感動的な読書体験ができます。

## オープンな思想の場 「公共冊所」

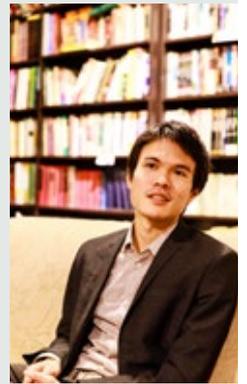
まだ 20 代の楊緬因さんは台湾大学文学部人類学科に在学していたころ、中古本の路上販売をしていて本がどんどん溜まっていったことから、卒業を待たずに台湾師範大学近くの泰順街にある物件の地下フロアに書店「公共冊所 (The Libratory)」をオープンしました。「公衆トイレ」を意味する



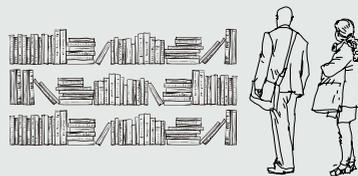
中国語の「公共厕所」と同音のユーモラスな店名で、「オープンな場所」にした  
いとのことでした。

店内の本は大半が社会科学関連のもので、古本屋さんではあまり見られ  
ない学術論文や政府刊行物も置いてあるため、近くの台湾大学や台湾師範大学  
の学生が「お宝探し」にやってきます。「独特なスタイルを狙ってつくったわけ  
ではなく、限られたリソースを有効利用するうちに自然に個性的な書店になっ  
たんです」と楊さんは言います。店をたたんだ漫画専門店から買い取ったカウン  
ターや道で拾ったソファ、友達からもらったレインボーフラッグなど、同じス  
ペースに並べても全く違和感がなく、むしろ空間に自由奔放な感覚が生まれま  
した。チェコ人留学生のピーターさんは「この店はボヘミアンな感じ」と評価し  
ています。

公共場所では、移行期の正義（民主主義体制へ移行する際、過去の人権侵害、不  
正義に対する清算、名誉回復、補償等を実現すること）や同性婚、テイスティン  
グ（利き酒）に関するセミナーや、書籍の発売記念イベントもよく開催していま



若き店長の楊緬因さん。大学時代に古本の路上販売をしてから、思い切って個性派書店をオープンさせました。（写真／施純泰）



この春おもしろい本



香港の雑誌『号外（シティー・マガジン）』を創刊した香港作家の丘世文氏（故人）の自伝的小説『周日牀上』は、1980年代の香港のホワイトカラーの日常と感情のもつれを描いた代表作です。丘氏の没後20周年を記念して再刊された復刻版は台湾で閑楽書店が独占販売していて、同店の林哲安さんおすすめの一冊です。



### 閑楽書店

📍 光復南路 133 号

☎ (02)2749-1527



す。楊さんは「自分が人間らしく生きていると感じるには、仕事と読書と友達づくりが必要です。書店の経営は単なる事業でなく、ライフスタイルでもあります」と話します。ただ、書店の経営は簡単でなく、楊さんも事業パートナーも日中は別の仕事をしています。このため公共冊所の営業開始は午後4時からですのでご注意ください。

## 水牛書店 本と大地をつなぐ窓

青果店も兼ねる「水牛書店（バッファロー・ブックストア）」が、民進党籍の元立法委員（国会議員）、羅文嘉さんと関係があることは多くの人に知られています。羅さんは1966年創設の水牛出版社の前社長からオファーを受け、2012年に同社社長に就きました。政界を離れてから

は桃園市新屋区の実家で農業を営むかわら、古い家を利用して書店を開き、2013年には台北支店もオープンさせました。

「水牛書店はゆっくりと今の姿に育ってきました」。台北支店長の劉昭卉さんはこう話します。新屋区の小規模農家が農薬や化学肥料を極力抑えて作った青果は売れ行きが良くないため、販売を支援するため店の外で露天販売し、仕入れの数を増やしてきました。また、健康的な食材の大切さを伝えようとレストランも開設しました。このため、レストランで食事を済ませた後、書店で本を買ったり青空市で野菜を買ったりするお客さんがたくさんいます。水牛出版社の羅社長は企業の社会的責任を果たすため、お米の販売収益を僻地教育の支援に充てることで好循環を生み出しています。

この春よよよ  
の1冊



楊緬因さんは人間模様を描いた書籍を読むのが好きなため、公共冊所は独立系出版社の遊撃文化の名義で『無家者：從未想過我有這麼一天（Life Stories of the Homeless in Taiwan）』を出版しました。これは作者の李玟萱さんがホームレスの人10人とソーシャルワーカー5人の物語を記録したもので、飾り気のない真摯な文体で人間の本来の姿を映し出し、人生のリアルな苦境を見つめています。



### 公共冊所

📍 泰順街 24 号地下室

☎ 0952-631-240





日本の漫画『深夜食堂』は主人公のマスターが作る人情味溢れる家庭料理が受け、読者の熱烈的な反響を得ました。フードスタイリストの飯島奈美さんが手掛けたレシピ集『深夜食堂の料理帖』は『深夜食堂』に登場する代表的な料理を再現しています。紹介されている料理を作るのは簡単で、劉昭卉さんは「試しに作ってみれば新年の食卓で健康を話題にできますよ」とおすすめしています。



### 水牛書店

📍 瑞安街 222 巷 2 号

☎ (02)2707-7003



水牛書店では文学、歴史、哲学、台湾文化や農業関連の本が多く、壁一面の水牛出版社コーナーにはお宝探しにきた民国 40 年～ 50 年代 (1951～1970 年) 生まれの人たちの姿がよく見られます。学生時代に使っていた参考書を発見してとても感動していた人もいました。店では食育セミナーを毎月開いていますので、関連書籍は特によく売れています。

フリーランサーの謝さんはこの場所をオフィス代わりにしていて、明るい空間に親切な店のスタッフ、おいしいドリンクなど「読書と創作に格好の場所」と絶賛しています。台北支店長の劉さんは「水牛書店で興味のある本が見つかるとうれしいです。ぜひ一度いらしてください」と人々の来店を歓迎しています。📍



水牛書店は小規模農家の青果販売を支援する場所でもあり、収益の一部を僻地の子供たちの教育支援に充てています。(写真／施純泰)

# 売る本は 一ジャンルだけ 愛好家が集う場に

文\_\_ 陳婉菁

写真\_\_ 施純泰

独立系書店の経営が難しい中、1種類の本のみを販売してうまくやっけていける店があるのでしょうか？実は台北市にはそんな個性的な小型書店が数軒あります。独自にセレクトした本を並べた書店に、同じ趣味を持つ人たちが集まっています。こうした書店は、お金をたくさん稼ぐのが目的ではなく、純粋に大好きな書籍を紹介したいという思いがあります。本を読むだけでなく店主と話すこともでき、人との親密なコミュニケーションを楽しめるのはこうした小型書店の最も貴重な点でしょう。

(写真/施純泰)

## 鹿途中旅遊書店 世界との架け橋に

個人旅行が大好きな Eva さんは多くの旅行関連書籍を持っていて、友達が海外旅行に行くときによく「貸して」と頼まれることがありました。これがきっかけで彼女は旅行関連書籍の販売店をオープンしようと考えました。店名の頭の「鹿途中」は英語の「DeaR DecR（親愛なる鹿さん）」に由来し、店長は中学時代のクラスメートである「鹿鹿」さんです。（「鹿途中」の中国語読みは「道半ば」を意味する「路途中」と同じ）

信義区の静かな路地裏にあるこじんまりとした「鹿途中旅遊書店」は、お客さんが読書を通じて世界を知ることができるよう後押ししてくれます。旅行関連書籍の販売のほか、中古本のレンタル、交換サービスも行っていて、日本のガイドブックが一番人気だそうです。店内は店主の旅行の思い出溢れるアイテムが飾



世界中の都市から集めたマグカップには、店主の旅行の思い出が詰まっています。（写真／施純泰）



鹿途中旅遊書店は各地の旅行ガイドブックを販売しているほか、観光客に無料で台北の旅行情報も提供しています。（写真／施純泰）

鹿途中旅遊書店



Eva さんと鹿鹿さんの一番のお薦めは『走過世界的盡頭』です。これは医師兼作家の沈佑銓氏が自費出版したもので、36時間の空の旅を経て着いた南米（ペルー、アルゼンチン、チリ）での体験と心境の変化を描いています。鹿途中旅遊書店は同店初のゲスト講師として沈氏を招いたセミナーを開いたことがあります。



### 鹿途中旅遊書店

📍 嘉興街 28 号

☎ (02)2720-7532



り付けられています。Evaさんが旅先で撮った写真や鹿鹿さんがデザインした絵葉書、世界中から集めたスターバックスのマグカップや磁石など、どれにも物語が詰まっています。

旅行情報を他の人にシェアするのが好きなEvaさんと鹿鹿さんは、ときどき店に旅行作家や旅プロガーを招いて特別なコースを紹介してもらってセミナーを開催していて、小さな店内がよくにぎわっています。また、店の近くで働くサラリーパーソンがたびたびここに資料を探しにきたり、近隣住民もたくさんやってきます。女性常連客の劉さんは「初の個人旅行に行こうと思ったときに、目的地をなかなか決められなかったんですが、ここで本を借りてからアイランドに決めました」と話します。Evaさんと鹿鹿さんは店をオープンしてから同じ趣味の友達ができて、昨年末には一緒に日本へ年越し旅行に行くなど多くのメリットを享受しています。

この春はよきよき年



小さいころからニューヨークで育った台湾系アメリカ人の児童書作家、グレース・リン(林珮思)氏の作品は中華風の雰囲気には溢れています。『Dim Sum for Everyone!』はチャイナタウンのレストランで食事をする家族の様子をシンプルなタッチで描いていて、Febieさんは「子供たちはこの作品から定番の点心の英語が学べ、新年の食事の場で役に立ちます」とおすすめです。

新年を迎え次の旅先に迷っていませんか？「鹿途中」に行けばインスピレーションが湧くかもしれません。

## JFK 絵本屋 英語で語るストーリー

Jerryさんは大病を患ったことをきっかけに人生観が変わり、2014年に安定した仕事を辞め、奥さんのFebieさんへのプレゼントとしてJFK絵本屋をオープンしました。店名の「JFK」はJerryさん、Febieさん、子供のKayaさんの3人の名前の頭文字から取りました。より多くの子供たちの幸せな成長に寄り添いたいとの願いが込められています。

幼稚園で英語を教えていたことのあるFebieさんは「主人と日本の仙台へ旅行に行ったとき、絵本がメインの本屋さんを発見しました」と話します。その店では店主が物語を読み聞かせて

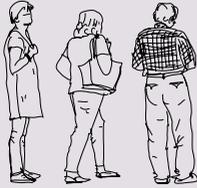


### JFK 絵本屋

📍 承德路2段187巷3号

☎ (02)2557-3309





子供が読書で英語力を向上させられるよう、親子で参加する絵本読み聞かせイベントを定期的で開催しています。(写真／施純泰)

いて、Febieさんも同じような店を開きたいと思ったのですが、まさか本当に実現するとは思わなかったそうです。「JFK 絵本屋」の内装はデザインが専門のJerryさんが腕を振るい、カラーは黄色を基調として、裏庭の天窓で自然な光を取り入れているほか、教室には元気いっぱいの子どもたちが上ったり下りたりできるように階段の付いたブリッジ状の通り道を設けてあり、室内全体に明るさと元気が満ちています。

JFK 絵本屋に並べられているのは英語の絵本が中心ですが、ほかにも中国語や日本語の児童書も多少あります。ここでは3～6歳の子供を主な対象とし、親子で物語を楽しむイベントを定期的で開催しています。不動産業界で働く男性の李さんは週末に3歳の双子の娘さんを連れてレッスンにやってきます。「私は外国で育ったので、娘たちに早い段階から外国語を学ばせたいんです。ここはレッスン道具が豊富で、レッスン方法も面白いので、娘たちはもう半年以上通っています」とのことです。

JFK 絵本屋は迪化街にあるレトロな建物をリノベーションした「衆芸埕」から、Jerryさんが幼少期を過ごした双連地区の旧住宅街に店を移しました。Febieさんは今も初心を忘れることなく丁寧に絵本を選び、子供たちが人生最初の本を開くのを熱心にサポートしています。

## サスペンス・ミステリー専門店「偵探書屋」

「アガサは帽子をかぶってる人が来たら吠えるんだよ」。中国で記者を務めた経験のある譚端さんは、3年前に台北市大同区の台北円環（旧名・建成円環）近くに台湾初となるミステリー小説などの専門店「偵探書屋」をオープンしました。店で飼っている犬の名前も「ミステリーの女王」のアガサ・クリスティーにちなんで付けました。犬のアガサがどうして帽子が嫌いな

のかは難解な謎だそうで、推理小説さながらのミステリーです。

「利益や功績を求め過ぎてはいけない」とのロマンチックな思いを抱く譚端さんは、大衆小説を広めたいと願っています。「一見役に立たないと思われるものが、実は社会の大きな役に立っています。推理小説では色んな人がキャラクターとして登場するので、読者は共感性を養うことができます。また、色んな本をバランス良く読めば、豊かな心を育めます」と語ります。

譚端さんが集めたアンティーク家具とミステリー関連のアイテムで丁寧にレイアウトした店には、ミステリーファンだけでなく、懐かしさを求めてやってくる人もいます。よく台湾へ観光に来る香港人女性の王さんは「香港にはミステリー専門書店がなく、台湾の読書友達の勧めでここに聖地巡礼に来ました。来た甲斐がありましたよ」と話します。

この春よよよの一年



日本で活躍した台湾にルーツを持つ大作家、陳舜臣氏が1962年に発表した推理小説『怒りの菩薩』は、第二次大戦終結後まもなくの台湾を舞台としおり、その感動的なストーリーは当時の社会の空気を映し出しています。2016年に台湾でも中国語版が出版され、譚端さんと同志が映画、テレビドラマ用の脚本にアレンジしようとしています。



店主が集めた中古のお宝コレクションは、店内にサスペンスのような雰囲気を与えています。(写真/施純泰)

偵探書屋は単なる書店でなく、譚端さんがラジオをやったり、ドキュメンタリーの撮影準備をするための拠点でもあり、歴史の研究に没頭している仲間たちの姿もよく見られます。店は会員制で、会員は店内の書籍4,000冊を借りることができます。大半は欧米の小説ですが、一番人気は日本の東野圭吾の作品だそうです。ほかにも精選した小売コーナーでは携帯に便利なポケットサイズの本がとても人気とのこと。📖



### 偵探書屋

📍 南京西路 262 巷 11 号

☎ (02)2559-7776



# 読書好きの 桃源郷

## レトロ建築で味わう本

文 木華

写真 施純奈

歳月の経過とともに、建物も本も古くなっていきますが、本を読む人の魂は永遠です。物語の詰まった古い建物で興味深い本を読めば、まるで建物と本が絶妙に調和したハーモニーの中に身を置いているかのように、本の内と外の世界を同時に深く味わうことができます。

(写真/施純奈)

## 好様文房 都市に潜む秘境

「好様文房」は喧騒の都市に潜む秘境です。門と塀、老樹に遮られ外からは敷地内を覗くことはできないため、詳しい人だけが、大勢の人と車が行き交う MRT 忠孝新生駅近くに日本式の宿舍を改築してつくった読書スペースがあることを知っています。

開放的な緑の空間に位置する好様文房は予約制の公益図書館で、15 歳以上であれば誰でも予約できます。建物そのものの歴史は日本統治時代の 1920 ~ 1940 年代にまで遡ります。公務員宿舍として使用されていた優美で質素な日本式木造建築の外観で、内部の細かいところに和洋折衷のスタイルを採用しています。台湾、フランス、日本などから集めた古いアイテムが見事に調和して、空間全体に豊かな多様性を添えつつも自然な感じを残しています。

好様文房の店長、楊淑瑜さんによると、店内の蔵書は現在 4,000 冊余り、デザイン、アート、建築、料理などが中心だそうです。「台日デザイン相対論」と題した展示スペースも設けていて、2 カ月に 1 回ごとに異なるテーマで台湾と日本のクリエイター 1 名ずつの作品を展示する異文化交流を行っています。

ヒノキの濃い香りを放つ好様文房は温かく、明るく、静かな空間で、ここで読書や展示作品の鑑賞、スイーツを味わったり、あるいはただ静かに座りながら光と陰の変化す

この春はよよよの年



どうすれば書店と本がお互いに引き立つ景観を生むことができるのでしょうか？『世界で最も美しい書店』は世界で最も美しい書店 20 軒を紹介していて、書店に対する既存概念を取り除いてくれます。好様文房には同書の中国語、日本語版があります。1 冊の良書にまとまった書店を繰り返し楽しみたい人におすすめです。



### 好様文房

📍 臨沂街 27 巷 1 号

☎ (02)2341-9662





予約制のプライベートな図書館で空間の静けさと美しさに包まれながら、読書を楽しむことができます。(写真/施純泰)



1920s 書店は、お客さんが本を通じて時空の垣根を越え、1920年代の繁栄を味わってほしいと願っています。(写真/施純泰)

る景色を眺めていても素晴らしいひとときを過ごすことができます。

## 1920s 書店 古き良き時代 へタイムスリップ

迪化街で最もにぎやかな街角に、こじんまりとした「1920s 書店」が静かにたたずんでいます。書店の前身は台湾初の西洋薬局「屈臣氏大薬房」で、大稻埕一带を代表する建築物のひとつ。1998年の火事でほぼ焼け落ちましたが、所有者の子孫が建て直したため、以前の威容を取り戻しました。書店にある黒ずんで目立たない2つの古い薬品棚は書籍の陳列に使われていますが、この建物の歴史と伝承を静かに物語っています。

「タイムワープの起点」とうたう 1920s 書店が本の選定でアピールするのは「世界中の 1920 年代」です。多元的な文化の共存と幅広い思想のぶつかり合いが 1920 年代の最も貴重な精神で

1920s 書店



『紫色大稻埕』は芸術家の謝里法氏が日本統治時代の近代美術史を描いた小説です。台湾の重要な芸術家だった郭雪湖氏、陳澄波氏と大稻埕で当時有名だった商人、上流階級の人物との複雑に絡み合った関係を、史実に基づいた半フィクションの形で生き生きと描写しています。大稻埕全盛期の様子を知りたい人におすすめです。



### 1920s 書店

📍 迪化街 1 段 34 号

☎ (02)2556-2520



した。1920s 書店は選び抜いた本によって、読者が時空の垣根を越え、1920 年代の輝かしい時代を体験し、この精神を約 100 年後の今に甦らせる一助になりたいと考えています。

1920s 書店の顧客層は幅広いです。自分のルーツを探しにきた日本人観光客は地図集や写真集に心を奪われ、中国、香港から来た観光客は異なる史観で叙述された歴史に興味津々な一方、台湾人は地元台湾の文学、歴史に関心を寄せます。最も貴重な歴史の生き証人と言える、近くに住む高齢者が当時のことを語りによって来ることもあります。取材当日には台湾に嫁いできた日本人女性が論文用の参考文献を探しに来る場面にも出会いました。さまざまなお客さんたちはまさに大稻埕の今と昔を映す縮図となっています。

この春のよきよき



台湾の作家、廖玉蕙氏の『後來』は温かく深いタッチで廖氏と母親との思い出を描いています。幼いころに母親に何度も「その後は？」と聞いていた女の子が母となり、自身の母親を亡くしてから、多くのことが「その後」になってようやく分かり、「その後」まで生きられないことも多いことに気がきます。「今」を生きる全ての人におすすめです。

## 行冊 100 種類の読書方法

1920s 書店を開け放たれた大きな扉とすれば、同書店からわずか 200 メートルほど離れ、延平北路に潜む「行冊」は、人々がそっと身を潜め、読書にいそしむ秘密基地と言えるでしょう。

多くの人が行冊はレストランと思い込んでいますが、実は 3 階の行冊書房こそが建物全体における精神の要塞です。「行冊」は中国語のことわざ「読万卷書、行万里路（万卷の書を読み、万里の路を行く）」に由来します。店の以前の所在地は、「台湾新文化運動の父」と呼ばれる蔣渭水氏が開設した大安医院の一部で、また日本統治時代の台湾において自由な言論を表明する唯一の手段だった新聞『台湾民報』の発行所本部があったところで、この建物は台湾の重要な政治、文化的発展の歴史を見つめてきました。



### 行冊

📍 延平北路 2 段 33 号

☎ (02)2558-0915





3階の行冊書房でひっそりと読書にふけることができます。(写真／施純泰)

行冊書房は入店料を徴収する形式で、料金は全日（8時間）300元と半日（4時間）200元の2種類です。蔵書は台湾の独立系書籍、ビジュアルアートとグラフィックデザイン関連の雑誌、および文学、芸術関連書籍の3ジャンルが中心です。中でも台湾の独立系書籍が最も多いことから、独立と自由の価値観を伝承し、これにこだわる店の姿勢がうかがえます。

行冊の空間設計は蔵書同様に素晴らしいもので、1階と2階の内部には蔣渭水への敬意を表した数々の設計のアイデアが散りばめられ、心を打たれます。3階には息を呑むようなやや薄暗い、密やかな空間が広がっています。ここでは立ちながら、座りながら、仰向けになりながら、うつ伏せになりながら読書ができる巧みな設計が施されていて、「100種類の読書方法」を試してほしいとの思いが込められています。ここで心と体を落ち着けながら一冊の本を大切に読めば、他では味わえない読書体験が得られるでしょう。📖



## CITY TOUR MAP

QRコードを読み込んで  
Google マップのマイマ  
ップに取り込もう

- MRT 芝山
- 1920s 書店
- MRT 双連
- JFK 絵本屋
- MRT 中山
- 偵探書屋
- 行冊
- MRT 台北 101 / 世界貿易センター
- 鹿途中旅遊書店
- MRT テクノロジービル
- 水牛書店
- MRT 国父紀念館
- 閑楽書店
- MRT 忠孝新生
- 好様文房
- MRT 台湾電力ビル
- 公共冊所

# グラフィティアートが彩る 街角と映画の風景

文\_\_ 葉亜薇

写真\_\_ 晴天影視、台北当代美術館



西門町では若者文化の表れである数多くのグラフィティを見ることができます。(写真/映画『西城童話』より、晴天影視)

壁に描かれた大げさで荒っぽい絵柄。街角のグラフィティ（落書き）が人々に与える従来の印象はこうでした。しかし 21 世紀のグラフィティは、芸術品をおしゃれな若者のものにする動力であり、オークションで売買されるアートになっています。グラフィティの美は平凡な壁と町を若さとロックで彩るものです。

西門町は台北で最も若者文化があふれるエリアです。若者向けのおしゃれな洋服店が立ち並ぶ路地—昆明街 96 巷は別名「アメリカ通り」と呼ばれています。路地の壁や店先のシャッター、道端の変電ボックスまで、アメリカ通りの周辺は台湾生まれのアイデアあふれたグラフィティで埋め尽くされています。通りの奥には 2,000 坪の敷地を持つ「台北市電影主題公園（台北シネマパーク）」があります。ここでは芸術文化、若者文化の発展のため、グラフィティアーティストが合法かつ安全に才能を発揮できるスペースを提供しています。若者は静かな叫びをスプ

レーで思う存分に描き上げ、自己の「存在」を大きな声でアピールすることができます。

## 創作スペースを提供する「シネマパーク」

この素晴らしい取り組みを行っているのは「台北多元芸術空間青少年発展促進会（芸青会）」です。当初、芸青会はグラフィティアーティストの下書きを持って西門町の家主を訪ね、無料で描くことを条件として壁を提供してくれるよう説得したのだそうです。アメリカ通りの多くの作品はこのようにして生まれました。その後、台北市文化局と芸青会が合同で国際グラフィティコンクール、ラップやストリートダンスコンテストといったイベントを行い、多くの人々が西門町を訪れるようになりました。現在、ここでは映画とタイアップしたグラフィティなど新しい作品が続々と登場し、人々

が記念撮影やSNSでチェックインする人気の観光スポットとなっています。

このほか、サブカルチャーがあふれる電影街（映画通り）でも、魅力たっぷりのグラフィティを見つけることができます。「Citymarx」はストリートカルチャーを愛する仲間たちによって結成されたアーティストチームで、グラフィティのイベントやコンテストを開催するだけでなく、近年は大型作品の創作も積極的に行っています。その中のひとつ、西門町にある映画館「豪華数位影城」の8階建ての壁を使ったグラフィティは台湾最大で、Candy Bird、DEBEら7人のアーティストが共同で描いた作品です。友達と映画を観に来た学生の陳くんは「こういった独創的で面白いデザインのグラフィティは、おしゃれで若い世代の文化に近いと僕らは思う」と話してくれました。



「街大歡喜—台北当代藝術館×赤峰街区藝術展」の作品「城市迷彩」。都市の変化の中にあるさまざまな場面を持つ独特の魅力を象徴しています。(写真／台北当代藝術館)

## 河浜公園の堤防にも グラフィティ

風に吹かれて自転車をこぎながら、グラフィティを觀賞するのはどれだけ心地よいことでしょう！昨年9月から、迎風河浜公園、中山区美堤河浜公園、士林区百齡右岸、文山区福和河浜公園、文山区景美河浜公園の5つの河浜公園にある堤防が、台北市水利処によって「グラフィティ専用スペース」として開放されました。このスペースは4カ月に一度新しい作品が描かれます。5つの河浜公園のうち迎風河浜公園のスペースが約400坪と最大で、そのほかは60～236坪の面積があります。散歩やサイクリングをしながら、線が太げさで非常に個性的な丸みのある文字や謎めいたクールなキャラクター、あるいは鮮やかな色合いで面白いデザインのグラフィティを觀賞すれば、アートが生活に入り込んだ台北の川岸を楽しむことができます。

## 鍛冶屋の町から 芸術の町となった赤峰街

かつては「打鉄街（鍛冶屋町）」として知られ、現在は若者文化の香りに満ちた赤峰街。アートイベント「ストリート・ファン、ファン・ストリート 街大歓喜—台北当代芸術館×赤峰街区芸術展」が2年連続で行われ、街の魅力がさらに輝きました。台湾のイラストレーターたちと現代アートのクリエイターたちが赤峰街をつぶさに観察し、その思いを壁面イラスト、インタラクティブアート、リレー形式の撮影作品、パブリックアート、シチュエーションドラマといった多様な方法で表現しました。住民や観光

客たちは、赤峰街を散策して芸術の洗礼と潤いを味わいました。

今年公開された映画『西城童話』も、西門町のあちこちにあるグラフィティによって都市文化を表現しています。葉天倫監督は「グラフィティはアートのひとつであるだけでなく思想の宣言でもあり、多面的な文化を持つ都市の魅力を表現しています」と語ります。グラフィティはさながら青春の小さな叫びであり、歴史ある台北のロックなスピリットを目覚めさせます。芸術に声を与えるだけでなく、この町にさらなる物語を与えるものでもあります。📍



建成中学校のバス乗り場にはグラフィティで中学生の学校生活、未来への憧れと期待が描かれています。(写真/台北当代芸術館)





(写真/高讚賢)

# 台北ツツジ フェスティバル

## 季節の花の パーティーへ！



文 \_ 古文

写真 \_ 高讚賢、王能佑、国立台湾大学、台北市工務局公園路灯工程管理处、台北市民政局

東京には桜、アムステルダムにはチューリップ、  
そして私たちが暮らす台北には市の花、美しいツツジ。

花々が咲く春らしさに満ちた暖かで幸せな季節に、  
私たちはこの町で愛にあふれた香りを吸い込みます。

ツツジフェスティバルが台北の南側で始まります。  
こんなにも輝かしい花の季節があるなんてなんと幸せなことでしょう。

一緒に育った音楽や珍しい文化が楽しめるショップもあります。  
みなさん私たちと一緒に幸せな春の1日を過ごしませんか。





台大ツツジ祭りでは、田植え体験などの催しも行われています。  
(写真/国立台湾大学)



台大ツツジ祭りは、ツツジが鑑賞できるだけでなく、学部の発表、アートパフォーマンス、生態体験などさまざまな催し物に参加して楽しめるイベントです。(写真/国立台湾大学)

最近、赤やピンク、白の美しいツツジがあちこちで堂々と咲き誇り、台北を春の彩りで満たしています。ツツジと言えば、多くの人々が国立台湾大学（以下、台大）のツツジ祭りを思い出すでしょう。「台大ツツジ祭り」が20周年を迎える今年、台北市は台大とともに台北市の花である「ツツジ」をテーマとしたイベント——「2017台北ツツジフェスティバル」を開催します。

## 台大のお祭りを 全市民のパーティーに

3月にやってくるツツジの季節を迎えるために、台北市公園処はルーズベルト通り（羅斯福路）、新生南路、仁愛路などに6万株のツツジを植え、人々が町中でも花畑を見て歩けるようにしました。また、台大周辺の商業エリアや歴史的建築、付近住民とを結びつける一連のイベントを計画し、このツツジの季節を美しいだけでなく知性ある充実したものにします。

台大の教師や学生にとって、20周年を迎えるツツジ祭りは特別なものです。現在、台大に多くの品種のツツジがあるのは、今は亡き園芸学部の杜賡牲教授のおかげです。1948年、杜教授は台北市六張犁に自生していたタイワンヤマツツジを採集して台大キャンパスに植えました。これが台大のツツジの始まりです。その後、大学は六張犁の農家からツツジの250株を、さらに士林園芸試験所の陽明山山仔后作業所から大量のツツジを引き取り、現在のように花々がキャンパスいっぱいに広がるようになったのです。ツツジはまた、台大の精神である開放、自由、貢献、包容を象徴する存在でもあります。

1997年春、台大は初のツツジ祭りを開催し、これに合わせて学部や部活の紹介、新入生募集が行われました。その後、徐々に学部の発表、アートパフォーマンス、生態体験などさまざまな催し物が行われるようになり、一般の人々も一緒に楽しむイベントとなりました。ツツジ祭りは、毎年台北市民が心待ちにしているお祭りとなっています。



台北市と国立台湾大学はともに、春の台北をツツジの花咲く街に作り上げています。(写真/王能佑)



## 青春の力感じる楽しい大学のイベント

台大のキャンパスを散歩しながらツツジを楽しむことは、この花の季節おすすめの過ごし方です。台大園芸学部の張育森主任によれば、日本の長崎県平戸は唐朝時代に唯一通商が許された場所で、当時ここで中国、沖縄、さらに地元九州のツツジが育てられていたそうです。この種のツツジは葉と花が比較的大きく、台湾の土壌と気候への適応力も高いものでした。ツツジは過保護にする必要はない植物ですが、台大ではツツジがより多く、より美しく育つように非常に注意深く栽培されています。「土壌の改良、肥料による養分の補充、さらに春夏には葉の手入れが必要です。それから天然の農薬で病害や害虫から守ります。そうして発芽し、開花した花はより美しく咲きます」張主任はこう話してくれました。

台大ツツジ祭りの20周年を祝うために、今年はさまざまなイベントが盛大に催されます。高校生はクラスごと、あるいは学校ごとに申し込んで台大を見学をすることが可能ですし、一般の人々もガイドツアーに参加して文化と生態の視点から台湾最高峰である學術の殿堂を理解することができます。また都市型レンタサイクル、YouBikeに乗ってキャンパスに隠れたさまざまな博物館を見て回ったり、各博物館のスタンプを集めるスタンプラリーに挑戦し、台大農産品販売センターでアイスキャンディーと交換することもできます。



大安森林公園は選り抜かれた 50 種のツツジで彩られ、市民の目を楽しませています。(写真/台北市工務局公園路燈工程管理処)

このほかにも芸術や文化に関するパフォーマンスや講座、田植え体験、ヨーグルト作りや多肉植物の寄せ植え作りなどの有料レッスンなどが行われます。きっと大人も子どもも時間を忘れて楽しみ、たくさんの思い出とお土産を持って帰ることができるでしょう。

## 地域総動員で盛り上げる 懐恩堂のショー

台大のキャンパスだけでなく、台大の敷地に沿って走る新生南路でもピンクや紫のヒラドツツジが楽しめます。また和平東路から辛亥路、そしてルーズベルト通りから辛亥路の間でもツツジの姿が見られ、道路いっぱい春の自由な息吹が感じられます。さらに台大の校門と体育館前でもさまざまなツツジの盆栽がみなさんを歓迎しています。

台大キャンパスのほか、温州街、ルーズベルト通り、汀州街一帯の「温羅汀」商業エリアもこのフェスティバルに参加します。台大のある大学里では 3 月 25 日午後イベント「ツツジに囲まれたコーヒーと書籍」が行われます。これは新生南路にある教会、懐恩堂前の広場をメインステージとした催し物で、大学里の住民による中国音楽楽団、管楽団が春らしい楽曲を演奏します。また、龍安小学校と古亭小学校の楽団による演奏や情熱的なフラメンコのステージもあり、イベントを盛り上げます。

台大のおかげで文化の香りが満ちる大学里には多くの独立系書店があり、今回このイベントに参加しています。またカフェも立ち並んでおり、大学里の呉沛璇里長は、みなさんにコーヒーを飲んで書店を見て回り、美しいツツジの



クラシックなウェディングドレスのファッションショーも行われ、ツツジの季節を華やかに盛り上げます。(写真/台北市民政局)

花を楽しんでゆったりした3月の午後を過ごしてほしいと話しています。

## 台北自来水園區で 春のパーティー

台大の向かいにある18ヘクタールの敷地を持つ台北自来水園區も今回ツツジフェスティバルの一員として、3月4日にファッションショーとミニコンサートを開催します。金曲獎の演奏カテゴリーベストアルバム賞を受賞したタイムレス・フュージョン・パーティー（無限融合樂團）によるカジュアルで自由な音楽に合わせてクラシックなウェディングドレスのファッションショーが行われ、まさに春のパーティーです。3月11日と18日には中正区公所と協力してガイドツアーも行われます。無料で入園できますので、みなさんぜひ参加してください。

台北自来水事業処の張序周股長によれば、この園區のまさに中心にある公館浄水場と自来

水博物館の境界にツツジが植えられた100メートル近い道があり、毎年春になるとピンクや赤紫の花が咲き誇るそうです。今年は台北ツツジフェスティバルに合わせ、さらに約2,000株のヒラドツツジやイサオツツジなどを植えました。またフェスティバルの間は、さまざまな色の草花に合わせて普段は地下にある大型水道管を使った身も心も楽しくなる庭園が博物館前の広場に登場します。訪れてみるといつもと違う風景を目にすることができるでしょう。

## 大安森林公園で ピクニックとコンサート

もちろん「台北の肺」である大安森林公園もフェスティバルに参加し、台北市公園処がみなさんに心を込めたツツジの饗宴をご覧に入れます。MRT 大安森林公園駅1番出口を出ると、目の前にツツジの花が一面に広がります。さらに公園にある11の出入り口にはツツジと草花を組み合わせた高さの異なる盆栽が飾られて

## ツツジに囲まれた コーヒーと書籍

🕒 3/25 (土) 14:00 ~ 17:00

📍 懷恩堂前広場 (新生南路3段90号)





ツツジが咲き誇る季節には、子供たちと外に出て暖かい日差しの下でピクニックを楽しむのもいいでしょう。

います。また公園内の主要な歩道には丸い花飾りが吊り下げられて、みなさんを展示エリアへ誘います。50種類ものツツジを一気に観賞することができる貴重なチャンスです。

台北市は3月18日に大安森林公園で「大安森林公園ピクニックコンサート（大安森林公園野餐音楽会）」を開催します。バンドや歌手による素晴らしいパフォーマンスに加えて、子どもたちにはバルーンアートやピエロのダンスなどの出し物を用意しています。またキッチンカーのフード販売や、安全な染料を使ったハンドペイント体験も楽しめます。昔懐かしい瓶釣り、ピンボールなどのゲームもあり、大人も子供もわくわくする1日が過ごせます。

この季節、ツツジの美しい姿を目にして心地よく愉快的春を満喫したくありませんか？ぜひ家族や友達と一緒に、このプチ旅行へ出かけてください。花を愛で、書店を巡り、コーヒーを味わい、パフォーマンスを楽しむ1日。思い立ったら出発です！



### 大安森林公園 ピクニックコンサート

 3/18 (土) 10:30 ~ 16:00

 大安森林公園野外ステージ



# 羽ばたきに出会う旅

## 台北で聞く鳥たちの美声

文 \_ 劉克襄

写真 \_ 郭耿光

鳥声録音 \_ 姜博仁

ある都市がレジャーや娯楽を大事にし、不可欠な生活の要素とみなすなら、自然に配慮した多様で豊かな環境が少しずつ整備されていくのが常です。この数十年、台北でも多くの池や湖、公園が保存されてきました。さらに数々の沼や湿地、原野や山林に対してもさまざまな保全・整備措置がとられています。こういった場所には各種の動物が引きつけられて生息するようになり、この都市を自然豊かな場所へと変貌させています。

### 鮮やかな落ち葉のようなベニサンショウクイ

ベニサンショウクイ（中国語名・灰喉山椒）は低・中海抜の山地でよく見られる留鳥（年中同じ場所に定住する鳥類）です。体型はほっそりと長く、オスとメスの羽色は全く異なっています。山へ登ってバードウォッチングをする多くの人が、まずこの鮮やかな羽色に引きつけられます。自然界の法則では、しばしばオスの羽色は美しく、メスはそれと比べて地味なものです。しかしベニサンショウクイはそれぞれ、オスはきれいな赤、メスは鮮やかな黄色で、どちらも目を奪う美しい色をしています。

オスはトウガラシが木の梢に1本1本掛けられた姿にそっくりなので、かつては中国語でも「紅山椒」と呼ばれていました。ベニサンショウクイのほとんどは原生林の樹冠の中・上層部で活動します。その姿形は美しく、「シーシー、シーシー」という鋭い鳴き声を絶え間なく発していて、まるでモデルたちが集まってにぎやかでおしゃれなパーティーを開いているかのようです。

灰喉山椒（ベニサンショウクイ）のオスは、まるでトウガラシが木々の梢に一本一本掛けられたような姿をしているため、中国語でも「紅山椒」の名を持っています。（写真／郭耿光）



秋冬の山地で木々の葉が赤や黄色に変わる頃、その中に降り立ったベニサンショウクイはまるでぶら下げられた美しい飾りのようです。そしてあの目が覚めるような羽色が最高の保護色となります。彼らが去って、群れを成して山や谷間を飛ぶ姿は色鮮やかな落ち葉にそっくりです。

冬になるとベニサンショウクイは低海拔の山地まで下りてきて、人を恐れませんが、猫空や二格山などで、彼らの美しい姿を見るチャンスが多くあります。

## キャンパスの「大バカ鳥」 ズグロミゾゴイ

外見があまり鮮やかではないズグロミゾゴイ（別名「大バカ鳥」）はニワトリのように大



秋から冬にかけ、山の木々が黄色や赤に色づき、その間に降り立つベニサンショウクイは美しい飾り物のようです。(写真／郭耿光)



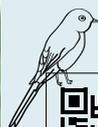
一般の鳥のメスが地味なのと違い、ベニサンショウクイのメスは鮮やかな黄色をしています。(写真／郭耿光)



きく、ひっそりと静かな低海拔の森林を好みます。かつては珍しいサギ科の鳥類で、渡り鳥だと見なされていました。しかしこの数年、バードウォッチング人気が高まって多くの記録がとられるようになり、ズグロミゾゴイは低海拔の森林だけでなく木々の生い茂る学校や公園の緑地でもその楽しそうな姿が見られることが分かっています。

春夏の夜、もし途切れず低い音で「ドウ」と鳴く声が大きくはっきりと聞こえたら、近くの緑地で彼らが繁殖しているとほぼ断言できます。

餌を探す時、彼らは泥に生えた草地をゆっくりと移動して、地面の下で獲物が動いていないか耳を澄まします。獲物があると分かると、すぐさま相手に逃げる隙を与えない素早



ベニサンショウクイ  
(転載禁止)



ズクロミソゴイ  
(転載禁止)

ズクロミソゴイが都市の中で安心して生息できるかどうかは、地元の人々が鳥類の命を大事にしているかどうかの指標となっています。(写真／郭耿光)

さで捕らえて食べます。ミミズなどの地面の下の生き物をくわえて引きずり出したり、時々地面の爬虫類や両生類を食べることもあります。

現在、いくつかの学校では鳥類の生活環境を尊重し、繁殖期には監視を行って学生に鳥たちを邪魔をしないよう呼びかけています。長い時を経て、キャンパスにいるズクロミソゴイの多くは一般のサギ科の鳥類よりも人を恐れなくなりました。彼らは人間から2～3メートルの距離で活動することに慣れており、安心して餌をついばんだり、じっと動かず立っていたりしてマイペースな様子です。しかし一旦近寄れば、すぐに飛び去ってしまいます。

このように、彼らが都会で安心して暮らせることは、そこに暮らす人々が鳥たちを尊重しているかどうかを測るもうひとつの指標となっています。📍



木々が生い茂る学校などでは、ズクロミソゴイの姿がますます見られるようになっています。(写真／郭耿光)



### 書籍情報

本文は台北市観光伝播局の書籍『在街角、遇到飛行 (街角で、羽ばたきに出会う)』から抜粋したものです。本書は自然生態作家の劉克襄さんによって執筆され、台北市でよく見られる50種類の鳥を紹介しています。またQRコードから鳥の鳴き声を聞くことができ、読者を耳で楽しむ大自然の饗宴に誘います。

# 2階建て観光バスがデビュー

違う高さで台北を楽しもう



(写真／施純泰)

文\_\_ 許凱森

写真\_\_ 施純泰、許宜容、台北市觀光傳播局

このほど、新たな台北の楽しみ方が登場しました—それは2階建てオープントップの観光バスに乗ることです。一度の乗車で人気の観光スポットをたっぶり見て回れます。このバスでは台北の景観や建築の特徴を紹介しており、旅行者はこの町の輪郭を素早くとらえることができます。旅行者の立場になれば、海を越えて台北へやってきたからには小雨がぱらついてレインコートを着ていても、この町の空気と温度を感じたいと思うでしょう。これこそが旅行の意義です。



(写真/施純泰)

台北は親しみやすい観光都市です。米国のニュースサイト「バズフィード」による「一生に一度は訪れたい世界の53都市」にも選ばれました。300台湾元から買えるチケットさえあれば、躍動感あふれるデザインと高度にIT化された2階建てバスに乗って、今までとは違う高さから台北を観光できます。

まるで豊かなメロディーのシンフォニーのような台北は、さまざまな速度で親しむことができます。アダージョはゆったりとした徒歩での探索、アンダンテは速くも遅くもないYouBike(都市型レンタサイクルシステム)、アレグロは活き活きと走る台北MRT。そして今、モデラートの楽しく快適な2階建て観光バスが加わりました。高い所から観光地を見て回り、そよ風が頬をなでていく、最も心地よい台北観光の方法です。

## 8台のバスが開く 新しい観光スタイル

韓国からやってきたジェニーさんは、来年交換留学生として台北へ来たいと思っています。冬休みに台北を訪れて憧れの学校を見学した後、この町を観光することにしました。街角で

どうやってバスに乗ろうかと調べていた時、突然1台の赤いバスが目の前に停まりました。彼女はあまり上手ではない英語で乗務員に尋ね、これが観光バスだということを知りました。その場ですぐクレジットカードを使ってチケットを購入し、2階の窓際の席に座るとアプリをダウンロードして音声ガイドを聞きました。台北の冬は韓国ほど寒くありません。ジェニーさんは自分に一番馴染みのある言葉で台北の文化が紹介されるのを聞きながら、深く心を打たれました。そして自分が台北で勉強する様子を想像し、来年またこの町の暖かな風に吹かれることができるよう願うのでした。

マスターカードの調査による「2016年世界渡航先ランキング」で、台北市は大阪、上海などをおさえて初めて15位に躍進しました。また2016年1月から11月に台北を訪れた外国人旅行者数は延べ888万人に達し、前年同期から約22万人増えています。ニューヨーク、ロンドン、パリ、香港、シンガポールなどの国際的な大都市ではいずれも旅行者向けの観光バスが走っています。観光バスの路線は人気の観光スポットを網羅しており、観光客がその都市の輪郭を知る最適の交通手段だと言えるでしょう。台北



2階建て観光バスなら今までとは違う高さから台北を観光できます。(写真/施純泰)



台北市の2階建て観光バスは今年初めに運行を開始しました。(写真/施純泰)

を訪れる旅行客にこれまでと違う観光体験をしてもらうため、台北市観光伝播局は8台の2階建て観光バスを用意しました。国際的な大都市を手本として、観光客に便利で時間を節約できる選択肢を提供しています。

観光バスの導入は柯文哲台北市長が選挙公約で掲げた「観光ABC」の重要な一環です(ABCのBはバスを指します)。柯市長の就任後すぐ、観光伝播局はオープントップの二階建て観光バス導入計画に着手しました。台湾には2階建てバスの車体安全検査の前例がなかったため、数々の法律上の問題をクリアしなければなりませんでした。そのため車両の検査手順はいくつもの難関に直面しましたが、それを経てついにバスは公道を走ることができるようになったのです。

台北市2階建て観光バスの運行開始記者会見で、柯市長は「これまでの台北観光はMRTかバスを利用するものでしたが、それでは台北の空が見えませんでした。『2階建て観光バス』が正式に運行を始め、これからは全く新しい『高さ』から台北を見ることができます」と述べました。

## 細やかなサービスと乗降客数測定システム

台北市は、100以上の営業路線を持つ日本のはとバスとMOU(協力覚書)を締結し、日台の2階建て観光バスが手を結ぶ新たな1ページが開かれました。両国観光客の相互訪問を促進し、双方の旅行客の利便性を高めることができるでしょう。台北市の2階建て観光バスははとバスにない、各バスに1名ずつ親切な乗務員がいます。旅行客に観光情報や安全ガイド、チ

ケット販売などを行い、細部にまで行き届いたサービスを提供します。

2階建て観光バスは「ホップオンホップオフ」方式を採用しています。この方式はチケットの有効期限内であればどのバス停でも自由に乗り降りでき、乗車回数に制限はありません。個人の目的に合わせて自由に下車し、観光スポットを訪れることができます。

このほか、バスの位置をGPSで把握してプッシュ通知で即時的に情報を提供します。スマートフォンにアプリ「饗樂趣台北」をダウンロードすれば、中国語・英語・日本語・韓国語で観光スポットやショッピング情報などの音声ガイドを聞くことができます。バスの走行中、外国人旅行客はその目で台北の魅力的な景観を楽しむだけでなく、音を通じてこの町の風土や人々、歴史と文化を理解することができます。バス停が近づいたことを知らせる車内アナウンスも4つの言語で対応しています。

とくに注目したいのは、観光バスは立ち乗り席がないため、乗降客数測定システムを設置し



2階建て観光バスには各バスに1名ずつ乗務員がいます。(写真/許宜容)

## 台北市 2階建て観光バス 路線と料金

### レッドライン

運行時間：09:10～22:00

運行間隔：約40分

路線：台北駅→MRT西門駅(西門紅樓)→信義林森路口(中正紀念堂)→信義永康街口→MRT大安森林公園駅→信義通化路口(臨江街観光夜市)→松廉松智路口(台北101/世貿中心)→松壽路口(信義威秀影城)→MRT市政府駅→MRT国父紀念館駅→MRT忠孝敦化駅→頂好市場→MRT忠孝復興駅→審計部(華山文創園區)

### ブルーライン

運行時間：09:00～16:20

運行間隔：約40分

路線：台北車站→MRT西門站(西門紅樓)→信義林森路口(中正紀念堂)→アンバサダーホテル(光点台北)→大同公司→台北市立美術館(花博公園)→MRT劍潭駅(士林観光夜市)→士林官邸→故宮博物院



### 料金

- 4時間乗車券 (18:00まで使用可) 300台湾元
- 日中乗車券 (レッドライン 09:10～18:00、ブルーライン 09:00～16:20) 500台湾元
- 夜間乗車券 (レッドライン 18:00～22:00) 400台湾元
- 1日乗車券 700台湾元 (当日運行時間内有効)
- 2日乗車券 1,200台湾元 (連続2日間の運行時間内有効)

各乗車券は規定の時間内であれば乗車回数の制限はありません。支払いは現金のほか、台北市の悠遊カードや高雄市の一卡通 (iPASS)、VISA、マスターカード、JCB、銀聯カード、支付宝 (アリペイ)、微信支付 (WeChat Payment) などの利用が可能です。

詳細は「台北市2階建て観光バス」HP  
www.taipeisightseeing.com.tw  
をご覧ください。





2階建て観光バスは台北市の有名な観光スポットを回っています。

ていることです。乗客が乗下車する時、システムが映像識別を利用して自動的に人数を計算します。そしてその情報を即時にコントロールセンターへ送り、スタッフがその数字を参考にしてバスの便数を調整します。また、旅行者もアプリで空席状況を調べることができます。このシステムをバスに応用したのは台湾で初めての例です！

## 悠遊カードも OK アプリでチケット予約も

2階建て観光バスの車体内装と設備からも、台北市の心遣いが見えます。車内には世界最先端のスマート化システムが導入され、チケット購入から乗車までテクノロジーを応用した素晴らしいアイデアが活かされています。旅行者はアプリを使ってオンラインでチケットが購入でき、乗車の際にアプリのQRコードを提示してバーコードをスキャンします。またチケットは乗車後に乗務員から購入することもできます。料金支払いシステムも整備されており、もちろん悠遊カードや一卡通も直接使用できます。

台湾人と結婚してマレーシアからやってきたケンさんによると、マレーシアの観光バスは英語の案内しかなく、チケットもカウンターで買わなければならないし、USB充電器もないのだそうです。しかし台北市の2階建て観光バスは4つの言語によるガイドがあるだけでなく、チケットは飛行機を降りたらすぐオンラインで購入、または出発前に旅行会社を通じて予約することもできるので本当に便利だと話してくれました。

また、ケンさんはバルセロナ、ロンドン、パリなどで観光バスに乗ったことがあるそうです。しかし今のところどこもチケットはその場で買わなければならない、台北のように便利ではありません。個人旅行が好きな彼は、台北の交通は早くて便利だと言います。台北でも2階建て観光バスが走り始め、快適かつ自由に観光スポットを巡ることができるようになって、途中で下車しないでバスの屋上から台北の光景を眺めるだけでもとても楽しいことだと話してくれました。



## 5種類のチケットで人気スポットを回ろう

交通部観光局による訪台旅行者の消費と動向に関する調査（前3期分の資料）によれば、昨年の個人旅行者数は4ポイント増加して旅行者全体の75%に達しました。このうち、台北市の西門町、中正紀念堂、各地の観光夜市などの訪問率が特に高くなっています。この調査に基づいて、台北市の観光バスはレッドラインとブルーラインの2路線を計画しました。路線はいずれも台北駅から出発し、それぞれ信義区と故宮博物院へ向かいます。全行程は20キロメートル以上、運行時間は約2時間、上述の旅行者に人気のスポットをカバーする合計20のバス停があります。

チケットは5種類あります。1日乗車券はわずか700台湾元で、ロンドン（約1,013台湾元）、パリ（約1,132台湾元）、ドバイ（約1,841台湾元）など各都市の観光バスよりも手頃な金額です。各国の観光バスに乗ったことのあるケンさんも、台北の2階建て観光バスの乗車料金はリーズナブルで競争力があると言います。

「いつも故郷の親戚や友達に、台北はこんなにも便利な町なんだと話しています。観光バスならレッドラインもブルーラインも台北観光の入門となるスポットを回れます。もうFacebookでシェアしましたよ！」とケンさんは笑顔で話してくれました。このような親切で便利な環境が旅行者一人ひとりを思いやり、旅先での苦勞を少なくし、この町の魅力をさらに深く体験する時間を増やします。どの旅もさらに素晴らしいものになるでしょう！📍



## 台北市オープントップ2階建て観光バス紹介

### 車体：

全長12メートル、高さ4メートル、赤い車体に台北101、北門、故宮博物院、國父紀念館、中正紀念堂など人気スポットが描かれています。屋根は半オープン式です。

### 製造費用：

1台につき約1,500万台湾元

### 製造元：

スウェーデン・ボルボ社

### 座席：

2階は全47席、前方10席は屋根つき冷房エリア、後方37席は屋根なしエリア。1階はバリアフリー設計で全10席、このうち1席が車椅子用スペースです。



## 台北が誇る バスケットボール界のスター

# クインシー・ デイビス

文 \_ Don Singletery

写真 \_ 璞園建築バスケットボールチーム、  
中華民国バスケットボール協会

璞園建築バスケットボールチームが練習する体育館へ入ると、よく磨かれた床の上でキュッキュッとシューズが音をたてています。チームメイトたちのおしゃべり、コーチが吹くホイッスル、どれも馴染みの音です。ここでみなさんはすぐにクインシー・デイビス選手の姿を見つけることができるでしょう。最も背が高いわけでも、最も足が速いわけでもなく、またチームで一番重要な選手というわけでもありません。しかし、彼のコートの中と外での行動は世界中に影響を与えています。

デイビス選手は台湾プロバスケットボールリーグ(SBL)の璞園建築チームでパワーフォワード兼センターとしてプレーしています。カリフォルニア出身でアラバマ州モービルに住んでいたデイビス選手が、台北を我が家として5年が経ちました。彼は台湾と台湾の人々への愛から米国籍を放棄して正式に台湾人となり、支援の波を起こすことを選んだのです。

### 博愛に満ちたふるさと台湾

幼い頃からバスケットボール選手になることを夢見ていたというデイビス選手。大学を卒業した後、キブ

(写真/璞園建築バスケットボールチーム)



ロスやポルトガル、ベネズエラ、中国、トルコでプレーしました。そして米国に戻って消防士として新たな人生を歩もうとしていた時、人生を変える1本の電話がかかってきたのです。それは台湾のバスケットボールチームへの誘いでした。「私が台湾に来ることになったのは、バスケットボールというスポーツへの愛、そして私の能力を信頼してくれる場所でキャリアを高めるチャンスがあったからでした」デビス選手はこう言い、「台湾は見過ごされることの多い隠された宝物です」と付け加えました。

デビス選手は台湾代表チームでプレーすることを切望していましたが、外国籍の選手にはその資格がありません。彼は夢を叶えるため、米国籍を放棄して台湾人になるという犠牲を伴う決断を下します。この行為は全国的な注目を集め、彼を支持する声が続出しました。こうして彼は台湾代表チームのメンバーとしてライバルの中国代表チームを打ち負かし、国際大会でのハイレベルな戦いに貢献するようになりました。

「台湾の人々は、私がこれまで触れたことのないような、本当の愛と敬意をもって私に接してくれます」とデビス選手は言います。彼はさらに「チームメイトもそうですが、台湾の文化では男性の名前の最後に『兄』を意味する『哥』という言葉をつけます。1人の男性を自分の兄弟と認めると、愛し、リスペクトするのです。これはとても素晴らしいことです」と話してくれました。

## スポーツを通じて人々の成長を

来たる2017年台北ユニバーシアードの準備を進める台北で、デビス選手はなぜこの大会が

台湾にとって非常に重要なのかについて考えを語ってくれました。「地域的にも国際的にも大きな利益がもたらされます。スポーツは現代の人々が必要とする社会的スキルを育ててくれるものです」。また「台湾の子どもたちは目標を達成するためにチームで努力することを十分に学んでいませんし、誇りを持って自分の国の代表となる機会も十分に与えられていません」と指摘します。スポーツに参加することによって前向きな変化がもたらされる、彼はこの信念をこんな例えで裏づけします。「国際的な競技で、国として一丸となって国旗をかかげ、まるで戦争であるかのように競争します。しかし本当の戦争は恐ろしい暴力行為で“誰も”勝つことはありません。その代わりにスポーツで競い合い、友達になり、学び、成長し、愛する家族のもとへ帰るのです。」

デビス選手はスポーツの利点と、それがどのように日常生活に影響し、生涯続くのかということ強調します。「スポーツは自制心、強さ、そしていかに逆境の中で戦うのかを教えてください。どの職業を選んでも、いつかは他の人々と一緒に働かなければなりません。スポーツはそのための準備をしてくれます」コートの外でもデビス選手は情熱的です。彼は「台湾ユースジェネレーションアメリカ(TYGA)」というサマーキャンプを開催しています。これは意欲的な若者を彼の故郷へ連れて行き、文化や言語、チャンスをつかむことについて学んでもらうというものです。「このプログラムによって彼らはカリフォルニアへ行くチャンスを得て、台湾の外にある世界について学び、接することができます」と彼は言います。「若者たちがスポーツを通じて私と同じ道を歩みたいと言う声を聞くと、謙虚な気持ちになるのと同時

に誇らしく感じます」どうして台湾の若者を勇気づける必要があると感じるのかと尋ねると、「台湾人として、この世にいる間は人々の人生にポジティブな影響を与えることが義務だと思っているからです。」と答えてくれました。

## 台北、その思い

デビス選手がいろいろな点で典型的な台湾人と同じであることは見過ごされがちです。彼はインターネットでゴルフゲームを楽しみ、都市型レンタサイクルの YouBike に乗り、カラオケへ行きます。「私の歌はひどいですよ」デビス選手は笑いながらこう言います。彼は進んで友達や親戚に会いに行き、台湾のローカルフードに挑戦しています。「いつもみんなに臭豆腐を試すよう勧められます」彼のお気に入りには蛋餅（卵巻きクレープ）。理由は「何でも好きなものを入れられるから！」とのこと。こういったささやかな事柄で、身長2メートル8センチの彼が冒険と楽しいことが大好きだということが分かります。

インタビューが終わりに近づいた時、デビス選手が「私たち」という言葉をよく使うことに気がつきました。台湾人となってから、彼は自分の役割を果たすことと貢献することを十分に受け入れてきました。本来の国籍を放棄して他の国籍を選ぼうとしている人々へのアドバイスについて尋ねた時、彼の答えはシンプルでした。「正当な理由のために行ってください。その文化を愛し、素晴らしいと思ってそれを実現してください」そしてこう付け加えました。「何も変えようとしなくて、ただ受け入れるのです。台湾は、人々が私の人間性と幸せを気にかけてくれていると感じた唯一の場所です。台湾人は謙虚で、周りの人々を大事にしていると思います」



米国籍を放棄して台湾人となったデビス選手は台湾代表チームで活躍しています。(写真/中華民国バスケットボール協会)

デビス選手にとって台湾は故郷から遠く離れた故郷であり、人間らしさ、愛、受容のある場所です。デビス選手のように高い地位にある人々とつながったり、理解し合ったり、共感することは難しい時代ですが、デビス選手には当てはまりません。デビス選手は彼の誕生日にこのインタビューを受けてくれました。大多数の人がそうしようとは思わないでしょう。これは彼が正しい場所にいること、そして台湾は彼がいることでよりよくなるということを裏づけているのです。📍

# 素材もメディアも自由自在

ポップなヴィジュアル 海とボーダーを軽やかに越え

間き手・構成 \_\_津村葵

アートワーク \_\_太公良



高校生・大学生のための台北満喫ハンドブック Photo by Yusuke Komiya (mobile,inc.) Artwork © 2015 grAphic tAkorA

台北市観光伝播局の『高校生・大学生のための台北満喫ハンドブック』。この冊子は左右どちらからも読めて、表紙デザインは上下左右にエンドレスでつなげることができます。

躍動感あふれるエレメントに鮮やかな色合いのパターンで、楽しいヴィジュアルを次々と世に送り出している日本のヴィジュアルクリエイター、太公良さん。「TAKORA Kimiyoshi Futori」の名前で、ファッションから広告、書籍、ディスプレイなど幅広い分野でいろいろなクライアントとコラボレーションする一方、アーティストとしてのプライベートな作品も手掛け、活躍の舞台は日本だけでなく海外にも広がります。最近では、台湾へやって来る日本の若者向けに台北市が発行した「高校生・大学生のための台北満喫ハンドブック」を手掛け、台北在住の日本人作家、片倉佳史さん・真理さん夫妻とのコラボレーションも果たしました。ポップなデザインで手にしやすい冊子を通じ、若い人が台湾という場所や人々が織りなす空気に触れ、積極的に現地の人々と関わり、直接肌で感じることで、台日交流のきっかけが増えればとの願いが込められています。

## 台湾との出会いは切手集 デザイン、人とつながる

日本有数の港町・神戸出身の太公良さんと台湾との出会いは子供のころ、海外航路で働いていたお父さんにももらったお土産の切手集にさかのぼります。レトロなグラフィックがお気に入り、今でも大事に取ってあるそうです。後に初めて台湾を訪れたのは2001年、飛行機の乗り継ぎで立ち寄ったときのことでした。英語がなかなか通じない状況に苦労する太公良さんを見かね、通りすがりの大学生が助けてくれたのが印象に残り、それからよく台湾を訪れるようになったといいます。前述のハンドブックに続き、今年は東京の銀座三越で開催（3月1日～14日）の台日の新鋭クリエイターによる企画展にも関わり、これからますます台湾との関係が深まると期待されています。

## 海外で訪れた転機 同世代の活躍が刺激に

美大を卒業後、すぐにフリーランスのアーティストとしてキャリアをスタートしましたが、最初の転機は2003年、クリスマスや誕生日に気軽にカードを贈る習慣のある英国で、ポストカードブックが発売されたことでした。同年には、台湾など海外でも人気のある日本のファッションブランド、コム・デ・ギャルソン・オムにプリントデザインを提供。海外での反応を自分の目で見たくなり、まずは英語の通じる香港にポストカードブックを携えて売り込みに行きました。香港では、これがきっかけで実際の仕事につながり膨らんでいったこと、香港の仕事の「スピードと熱量」を体感できたことがとても有意義だったといいます。海外で同世代の人々の活躍を目の当たりにしたことも、現在の太公良さんにつながっているそうです。

福永紙工の紙の可能性を探るプロジェクト「かみの工作所」による「空気の器」とコラボレーションした「空気の器 メッセージカード」。

空気の器 メッセージカード Photo by Yusuke Komiyama(mobile.inc.) Artwork ©2015 grAphic tAkorA



LCX x TAKORA Kimiyoshi Futori | "PATTERN & SEQUENCES" Exhibition 2015 | Main stage  
Photo by Friendship Crew | Artwork ©2015 grAphic tAkorA



海外初の個展「PATTERN & SEQUENCES」は2015年、香港で行われました。尖沙咀の巨大な複合商業施設にある若者向けゾーン「LCX」とコラボレーション。

素材やメディアを選ばず、ファッション、平面、広告媒体、ディスプレイまで広くデザインを手掛けており、福永紙工の紙の可能性を探るプロジェクト「かみの工作所」による「空気の器」とコラボレーションした「空気の器 メッセージカード」が現在発売中です。この「空気の器」は、アジアのパッケージデザインを対象にした「TOPAWARDS ASIA 2017」にも選ばれています。

## 新旧の融合に長けた「台湾」 劇的に変化する「台北」

海外との結びつきが強い太公良さんですが、日本では京都や奈良など長い歴史を持つ都市を除き、古いものが壊され無味無臭な世界に変わっていくことを寂しいこととらえています。台湾の魅力については、日本統治時代の建物や名残をうまく現代的に活用するなど、「旧きモノを愛でることが上手」と形容してくれました。人々が街の持つ良さを自然と愛し、今と昔を結びながら街

を形作っていることに素晴らしい未来を感じるため、台湾の動向からは目が放せないと語ります。

他の都市と比べると、ゆったりした空気が流れる台北は、陽明山や北投温泉など憩いの場所が都会と隣り合わせにあるコンパクトな大都市というイメージで、コンパクトなため大量の人口を抱える東京などの都市に比べ、変化がより容易にもたらされ、結果がはっきりと表れやすいと感じています。最近では初めて訪れたところに比べ、観光客をスムーズに迎えるための努力、アートやデザインへの積極的な取り組みをひしひしと感じているそうです。自身の仕事が台北の人々と線で結ばれ、新しさにつながるプロジェクトとなることを期待していると語ってくれました。

## 台湾アートシーンの魅力 「スピード感」にあり

台北で昨年、ワールド・デザイン・キャピタル



Blessing Pineapple × Modern TAIWAN / TAKO LABO プリントテキスタイル | ネオタイワン@銀座三越 出品作品 | Photo by Yusuke Komiyama(mobile.inc.) | Artwork ©2017 grAphic tAkorA

東京の銀座三越で開催の台日新鋭クリエイターによる企画展への出品作品『Blessing Pineapple × Modern TAIWAN』。

が開催されるなど、台湾発のデザインやアートの評価が世界的に高まる中、太公良さんの目に映る台湾のグラフィックアートシーンは、「アメリカのDIYカルチャーと日本のポップカルチャーをすごいスピードで消化しているよう」だと言います。特に、活版やリソグラフといった味のある印刷技法を使った美しいデザインの紙製品や、手製のZINE（少数数で自由に作れる自主制作出版物）などが太公良さんの目を引くそうです。また、文字を中心とした書籍デザインは、特に本場だけあって漢字を使ったものが日本のものよりユニークで美しい仕上がりだと感じています。

最近台湾で気になるデザインについて、「細やかなところを詰めていくよりも、全体の印象やよさをうまく作ることが上手いと思う」と高く評価しています。目を引くデザインが増えたおかげで、台湾のクリエイターに直接触れる機会も多くなり、台湾訪問がますます楽しくなっているという太公良さん。これからも台湾の人々と仕事をする中で、より台湾への理解を深めたいとの希望を語ってくれました。📍

## 太公良さんおすすめの台北ちょっといいところ

### 下北沢世代

「アートブックやZINEなどオーナーのセレクトが光るショップ&ギャラリー。

日本では知り得ない現地のホットなアーティストのことが知れる次の時代がワクワク感じられる場所。」

### 「61NOTE」と「BRUSH&GREEN」

「台湾にルーツを持つ関西出身の東さんが手掛ける、カフェ&ギャラリーと植物&ブラシの複合ショップ。台北では必ず寄って、最近の街情報をゲット。」

### 光華商場+近辺

「台湾映画好きにとっては、日本ではなかなか公開されない台湾映画のDVDを求めて通う聖地！

最近見た映画では『我的少女時代』がお気に入り。

80年代や90年代が背景の映画を見て、当時の様子を勉強中。」

### 街の朝ごはん屋さん

「台湾の人が普段食べている街の朝ごはんは最高のおいしさ！

豆漿（豆乳）やお粥など色々選択肢はあるけど、朝ごはん屋で売っている台湾独特の甘いマヨネーズが入った三明治が一番好き。」



LCX x TAKORA Kimiyoshi Futori | "PATTERN & SEQUENCES" Exhibition 2015 | Promotional good "Lomography Camera"

Photo by Yusuke Komiyama(mobile.inc.) | Artwork ©2015 grAphic tAkorA

香港での個展のプロモーショングッズとして制作されたロムグラフィーカメラ。

# 口いっぱい台北を!

みなさんこんにちは。台北生活7年目、Iku 老師(佐藤生)です。普段は日本語を教えたり、本を書いたり、イラストを書いて忙しく生活していますが、休みの日は台湾人の妻と美味しいものを探るのが一番の楽しみです。

小道をすっとまがったところ、夜市のはじっこ、そんな所に突然おいしい店があるのがここ台北。ガイドブックを見ながら散策するのも良いですが、自分の鼻を信じて、思い切って挑戦するのも旅人の醍醐味。さあ、口いっぱいに台湾を感じましょう。

アチチッと豪快にかぶりつく鶏排、ジュージーでもちもちの小籠包、口いっぱい甘さ広がるマンゴーかき氷、そしていつでも片手にタピオカミルクティー…ああ、もうたまりませんよね。日本では、「好きな男性をつかむなら胃袋をつかめ!」なんて言いますが、まさか台湾に胃袋をつかまれるとは思いませんでした。

作・絵 Iku 老師(佐藤生)

東京出身。7年前に来台し、現在は作家・イラストレーター・日本語教師として台湾で働きながら、テレビ番組やラジオ番組にも出演して活躍中。



Facebook ファンページ「Iku 老師」  
www.facebook.com/ikulaoshi

facebook ikulaoshi

「阿猜嬢甜湯」の米糕桂円粥（もち米とリュウガンのお粥）油条（揚げパン）のせ（写真／焦桐）



## 焦桐さんが案内する 華西街の 幸せスイーツ



文／焦桐 写真／焦桐、楊智仁

貴陽街に近い華西街の一带、そこはかつて劇場「芳明館」と遊郭が並ぶ最もにぎやかな場所でした。今はいかにもわびしい雰囲気なのは、おそらく MRT 龍山寺駅から少し遠いせいでしょう。ほとんどの観光客はこの華西街の端まで来ないのです。「阿猜嬢甜湯」の前もさびれて人や車の往来はほとんどありません。まだ席に座って注文もしていないのに、おかみさんに「あなたは焦桐さんですか？」と声をかけられました。お店を始めた阿猜おばあちゃんは認知症を患い、息子の柯得隆さん夫妻が店を引き継いでいます。彼らが私の読者で、著書を何冊か買ってくれていたなんて思いもよりませんでした。

### 阿猜嬢甜湯の秘密の食べ方

阿猜嬢甜湯の品数は多くありません。メニューは木板に書かれて、屋台の前に掛けてあります。紅豆湯（お汁粉）、花生湯（ピーナッツのスープ）、湯円（お団子）、冰糖白木耳蓮子湯（シロキクラゲと蓮の実のスープ）などで、これらを合わせて別の一品にすることもできます。私は米糕桂円粥（もち米とリュウガンの

お粥)をひとつ頼みました。リュウガンがお粥の中に顔を出し、2つの食材の相性はぴったりです。これは丸い形をした品種のもち米を煮て作った甘いお粥で、ただ甘いだけでなく干したリュウガンと赤砂糖が甘みを奥深いものにし、ある種の幸福感を醸し出しています。もち米が干したリュウガンとからまりあい、相手の果肉の香りを十分吸収して褐色に染まり、両者が一体となつてとても仲睦まじい表情を見せています。

半分食べたところで、ご主人が油条(揚げパン)を切ってお粥に2つ入れ、どうぞ味わってみてくださいと言いました。やっぱり素晴らしい。冴えない冷めた揚げパンがお椀の中で仕上げの役割を果たして、お粥の食感を一瞬で変えてしまいました。第三者の揚げパンがお粥の間に入り込んで、油っぽい香りでもち米とリュウガンの仲を壊してしまうかと思いましたが、まさか温かな愛情が生まれるとは。甘みは弱まり、抑えきない酒の香りがさらに引き出されたのでした。

もち米のお粥に揚げパンを入れるのは南部ならではの食べ方です。この魅力的なお粥は、とくに寒い冬に大切な人と一緒にふうふう言いながら食べるのにぴったりです。幸せがお椀からあふれ出しているようで、外がどんなに寒くても家の中には温かさや信頼に満ちてきます。

あの大きな鍋で作られたもち米とリュウガンのお粥が売れ残ったら、凍らせてアイスキャンディーにするといいだろうなと思います。もうすぐ食べ終わるという時、またご主人はお汁粉をひとすくい私にくれました。もち米とリュウガンのお粥にお汁粉が入ると、美味しいだけでなく新しい恋人に出会ったような喜びが生まれました。お会計はいくらですか?と聞いたら、60台湾元だけのおまけして40台湾元でいいよ、と言われました。屋台で読者に会い、美味しい食べ物を楽しみ、おまけまでしてもらって、お店を去る道すがら歌を歌いたい気分でした。

## 甘いスープで 庶民の生活を知る

阿猜おばあちゃんの店から50メートルほど行くと、華西街にもう一軒「北港甜湯」というぜひ立ち寄りしたい店があります。もち米のお粥、芋頭湯(タロイモのスープ)、焼麻糬(焼き餅)などどれも味わい深いです。さらにここから遠くない艋舺公園の傍らには「三六円仔店(粿店)」「(粿)は米で作った餅やお菓子などのこと)があり、餡入りの焼き餅が売られています。ピーナッツのスープに「凸餅(皮が薄くて硬く、中が空洞になっているまんじゅう)」を入れても美味しいです。この中には麦芽糖が入っていて、ピーナッツのスープに入れるとお互いが溶け合ってまた格別な風

北港甜湯の味わい深い  
焼き餅 (写真/楊智仁)



三六円仔店のピーナツ  
スープ (写真/楊智仁)



味が生まれ、庶民の生活の香りで満たされます。各種の甘いスープの他にも、かつての農業社会で流行した「紅亀粿（お祝いで使用する赤く染めた亀形の餅）」、「冥頭粿（葬式で使う餅）」、「寿桃（誕生祝いに使う桃まんじゅう）」、「鳳片糕（寺のお供えに使う餅）」、「鳳眼糕（お茶受けの砂糖菓子）」などが売られていて、一口食べれば、水牛、人力車、会社、喫茶部、菓子店、女紅場（女子に読み書きや裁縫などを教えた場所）、検場（料亭、芸者、待合業者が集まる事務所）…たちまち懐かしい時代へ立ち返るようです。📍

本文は台北市観光伝播局の書籍『味道台北旧城区（台北下町の味）』からの抜粋です。台北の歴史と発展とともに移り変わってきた伝統的な小吃（軽食）。台北の下町ならではの味をグルメを研究して10年以上になる作家・焦桐さんが暖かく優しい文章で紹介します。この書籍執筆のために焦桐さんは艋舺、大稻埕、大龍峒などにある100以上の店を半年かけて訪れ、その中から167軒の店を厳選しました。旅人を台北の懐かしい味の探索へと誘います。

## 『味道台北旧城区』 （台北下町の味）

焦桐著 / 定価 250 台湾元 / 誠品書店、金石堂、博客来など台湾全土の大型書店、ネット書店で購入できます



# トルコの映画監督 キュルシャット・クズバズが 撮る台北

文／紹維媛 写真／施純泰、台北市觀光傳播局

クズバズ監督はレンズを通じて、台北の活力を世界へ伝えたいと願っています。(写真／台北市觀光傳播局)

「台北は冷たいコンクリートの巨人ではありません」トルコの有名な映画監督、キュルシャット・クズバズ (Kürşat Kızbaz) さんはインタビューを始めた時、彼の目に映った台北をこのひと言で表現しました。この台北盆地に位置する堅実で素朴な町は、昔から変わらず川と山に寄り添って独特の物語を語っています。今回、映像に対して妥協のない、雰囲気をもそのまま凝縮させることが得意な1人の旅人を通じて、台北はその豊かな文化と空間の動きを人々に打ち明けます。

台湾人にとって、クズバズ監督の名前はあまりなじみがありません。しかし飛行機で11時間の距離にあるトルコでは、映画監督、そしてプロデューサーとしてよく知られています。彼が2002年に監督した、13世紀のペルシャの宗教家・文学者であるジャラルール・ウッディーン・ルーミーに関する映像作品『Rumi-Ahlafl』は、ディスカバリーチャンネルやトルコの

NTVmsnbc などテレビネットワークを通じて世界200カ国以上で放送されました。そして100万人の視聴者を震撼させ、啓発したのです。

次々と発表したドキュメンタリー映画によって、クズバズ監督はトルコのみならず世界中で注目されるようになりました。この7年間、彼はトルコの航空大手、ターキッシュ・エアラインズのためにトルコの歴史と文化に関する37本のドキュメンタリー作品を撮影し、映像で物語を詳しく描き出す確かな力が全世界へ向けてさらに羽ばたいています。今回、クズバズ監督はターキッシュエアラインズの依頼で台北のドキュメンタリー映像を撮影することになりました。彼の理性と感性を兼ね備えた語ることでできるレンズで、台北に焦点を当てた作品は、同航空会社の200を超える国際路線で放映されます。世界の空で、この独特の物語を持つ美しい都市の姿が紹介されます。



クズバズ監督は北から南へ伝統的な寺や観光地を見て回り、8日間という短い時間で台北の本質を撮影しました。(写真/台北市観光伝播局)

## 人と文化が台北の主役

ムスリムスタイルの豊かな髭をたくわえたクズバズ監督は、台北で行われた撮影に話が及ぶと嬉しそうに目を細めました。「ここはとても清潔です。人々はあまりに親切です」正直に手を挙げてこう言いました。飛行機を降りてすぐ、彼は台北のきちんと並んだ街路樹、そして紙屑やごみがほとんどない道路に驚いたそうです。「日本での撮影から戻ってすぐでした。日本人は非常にきれいだと言いますが、台北の清潔さは東京よりも私を爽快な気分させてくれます」とクズバズ監督は話してくれました。

台北に滞在したのはわずか8日間。クズバズ監督は北から南へ伝統的な寺や観光地を見て回りました。台北 101、国立故宮博物院、大龍峒保安宮、艋舺龍山寺、行天宮、台北市立美術館、自由広場、台北市立図書館北投分館、華山 1914 文化創意産業園區、松山文創園區など台北ならではのスポットがすべて彼のレンズに収められました。

ドキュメンタリー映画の監督にとって、短時間でその町の本質を撮ることは容易ではありません。しかし現代と伝統が交錯する独特の町である台北で、クズバズ監督はさまざまな場所からの人や物

に数多く出会うことができました。「特に覚えているのは大稻埕です。熱心で親切な店員と人々、そしてあの文化の力がみなぎる道。私は台北のどの通りでも人を感動させる物語が描けると 생각합니다」とクズバズ監督は言います。

## 想像力の DNA 受け継ぐ都市

クズバズ監督は台湾のデザインのオリジナリティについて羨ましいと語るだけでなく、彼が称賛してやまない台北の伝統的な市場と夜市のグルメ、そしてその活力についてもよく取り上げます。彼の言葉によれば、台北は終わることのないカーニバルです。毎分每秒、美味しい物を食べ、現代らしさを感じ、文化に心を落ち着かせ、独創的なアイデアを見て回り、リラックスして楽しさを探し求める催し物が続く町なのです。

インタビューの最後、クズバズ監督は台北への思いを情感たっぷりに話してくれました。「台北は他の都市と比較することが難しいです。この町はニューヨークの現在、東京の秩序、そして言葉にはできない人を強く引きつけるアジア文化の要素があります。今回、私のレンズを通じてこのように国際的な都市が持つ活力を世界へ伝えたい。私が見た台北が、想像力の DNA が受け継がれる町になってほしいと願っています。」

トルコの知名な映画監督、キュルシャット・クズバズさん。(写真/施純泰)



## 旅のお役立ち情報

桃園国際空港から台北市までのアクセス

台北市と桃園国際空港の行き来には、安くて便利な空港バス、安全で速いタクシー、専門的で質の高い送迎サービスがあります。いずれも所要時間と料金が異なりますので、必要に応じてお選びください。

### タクシー

**乗り場：**

第一ターミナルの到着ロビーの北側、第二ターミナルの到着ロビーの南側

**片道料金：**

メーターの料金 × 0.15 + 高速道路料金。

台北市内まで約 NT\$1,100 元

**第一ターミナルタクシーサービスセンター**

電話：(03)398-2832

**第二ターミナルタクシーサービスセンター**

電話：(03)398-3599

### 空港バス

**乗り場：**

第一ターミナル一階の到着ロビーの南西側、第二ターミナル一階の到着ロビーの北東側

**運行会社：**

国光客運、長栄巴士、建明客運、大有巴士の4社

**片道運賃：**NT\$85 元～NT\$145 元

**所要時間：**

路線によって約 40 分～60 分 (大有バスは停車バス停が多いため約 60 分～90 分)

**運行間隔：**

約 15 分～20 分間隔

### 台北 MRT

**営業時間：**06:00～24:00    24 時間お客様専用ダイヤル：(02)218-12345

種類	料金
 IC トークン (片道切符)	NT\$20 元～NT\$65 元
 悠遊カード (EasyCard)	価格：NT\$100 元 / 枚 (チャージ金額を含まない)。毎回利用時に料金が差し引かれます。コンビニまたは特約店でチャージ可。
 一卡通 イーカード (iPASS)	MRT 各駅のインフォメーションカウンターなどで販売している買取式 (デポジットと使用可能金額を含まない) のプリペイドカード。 <ul style="list-style-type: none"> <li>対象：誰でも使用可能。</li> <li>価格：NT\$100 元 / 枚 (チャージ金額を含まない)。</li> <li>購入場所：リアル店舗、ショッピングサイトおよび MRT 各駅。</li> <li>MRT 乗車料金が 1 回ごとに 2 割引きになります。</li> <li>乗換割引：1 時間以内にバスと MRT 間の乗換をした場合、1 回につき NT\$8 元お得になります。</li> </ul>
 MRT 1 デイパス	NT\$150 元
 台北観光パス (Taipei Pass)	バス或いは MRT の改札機で使用し始めてから、有効使用期間内に何度でも台北 MRT、台北市及び新北市のバスに乗りできるパスポート (Taipei Pass マークのあるバス) です。MRT の各駅で販売しています。 1 デイパス：NT\$180 元 2 デイパス：NT\$310 元 3 デイパス：NT\$440 元 5 デイパス：NT\$700 元 1 デイパス (猫空ゴンドラ版)：NT\$350 元
 台北 MRT フリーパス (Taipei Metro Pass)	24 時間パス：NT\$180 元 48 時間パス：NT\$280 元 72 時間パス：NT\$380 元

### お知らせ

市のサービスを便利にご利用いただけるよう、台北市では 1999 市民ホットラインを実施しています。市内電話、携帯電話、インターネット電話 (公衆電話は除く) からフリーダイヤル「1999 台北市民ホットライン」をご利用ください。「1999 台北市民ホットライン」は、担当者への電話転送後の通話時間を最長 10 分としています。限りある資源を大切に、通話の際は要点を簡潔にお話下さい。詳細については 1999 にダイヤルするか台北市研考会のサイト (<http://english.rdec.gov.taipei/>) でご確認ください。



## 緊急連絡先一覧表

## 警察 / 110

犯罪、交通事故、そのほか警察の協力が必要な場合に利用

## 消防 / 119

火災、死傷事故、そのほか緊急救助が必要な場合に利用

## 婦女児童保護専用ダイヤル / 113 内線 1

家庭内暴力または性的暴力の被害者のための 24 時間緊急支援、法律相談、カウンセリングサービス  
もし 110 または 119 に電話して言葉で困った場合は、24 時間サービスホットライン 0800-024-111 に電話してサポートを依頼することも可能です。

## 生活に役立つ連絡先

機関	電話番号	台北市観光案内所
台北市民ホットライン	1999 (台北市外からは 02-2720-8889)	台北駅トラベルサービスセンター (02)2312-3256 台北市北平西路 3 号 1 階
英語による電話番号案内	106	
国際電話ダイレクトコール カスタマーサービス専用ダイヤル	0800-080-100 内線 9	松山空港トラベルサービスセンター (02)2546-4741 台北市敦化北路 340 之 10 号
時報	117	
天気予報	166	MRT 西門駅トラベルサービスセンター (02)2375-3096 台北市寶慶路 32 之 1 号地下 1 階
道路状況	168	
交通部観光局 トラベル相談ホットライン	0800-011-765 (フリーダイヤル)	MRT 劍潭駅トラベルサービスセンター (02)2883-0313 台北市中山北路 5 段 65 号
交通部観光局 トラベル苦情専用ダイヤル	0800-211-734 (フリーダイヤル)	MRT 北投駅トラベルサービスセンター (02)2894-6923 台北市光明路 1 号
外国人台湾生活相談ホットライン	0800-024-111	MRT 台北 101/ 世貿駅トラベルサービスセンター (02)2758-6593 台北市信義路 5 段 20 号地下 1 階
観光局台湾桃園国際空港 トラベルサービスセンター	第一ターミナル (03)398-2194 第二ターミナル (03)398-3341	梅庭トラベルサービスセンター (02)2897-2647 台北市中山路 6 号
国際貿易局	(02)2351-0271	ミラマー・エンターテインメント・パーク トラベルサービスセンター (02)8501-2762 台北市敬業三路 20 号
外貿協会 (TAITRA)	(02)2725-5200	ゴンドラ猫空駅トラベルサービスセンター (02)2937-8563 台北市指南路 3 段 38 巷 35 号
台湾観光協会	(02)2594-3261	大稲埕ビジターセンター (02)2559-6802 台北市迪化街 1 段 44 号
台北市日本工商会	(02)2522-2163	
外交部	(02)2348-2999	
外交部市民サービス専用ダイヤル	(02)2380-5678	
警察ラジオ局	(02)2388-8099	
タクシー呼出サービス 英語専用ダイヤル	0800-055-850 内線 2	
消費者サービス専用ダイヤル	1950	
中央健康保険局相談専用ダイヤル	0800-030-598	
エイズ相談専用ダイヤル	0800-888-995	

以上出典：

外国人在台生活服務 (Information For Foreigners) / 電話：0800-024-111

中華民國交通部観光局 / 電話：(02)2349-1500

※ 下地が茶色の部分は英語ダイヤル



# GO GREEN

菜食増加とレジ袋削減で地球にやさしく



富順纖維工業股份有限公司

 FU HSUN FIBER INDUSTRIES

広告

さあ、出かけよう！  
台湾があなたを待っている



## チャイナ エアラインで台湾の素敵なショッピングを楽しむ旅へ

台北のショッピングモールに高雄のデパート、有名ブランドのフラッグシップストアまで、世界中のファッションが揃う台湾は、スタイルにこだわるあなたを満足させる。最新のファッションやクリエイティブデザインなら西門町や松山文創園區でチェック。インスピレーションが足りなければ、本屋やアートギャラリーを巡る…忘れられない貴重な体験を得られる台湾があなたを待っている。

